



広報 うしく

2010.9.1

USHIKU CITY NEWS

第1032号
茨城県牛久市

主な内容

- ◆第3回市議会定例会提出予定議案の概要…2P
- ◆職員の人事行政の運営状況…4P
- ◆保健センター通信…10P
 - ・第5回健康まつり in うしく
- ◆交通安全…12P
 - ・秋の全国交通安全運動
- ◆地域安全コーナー…13P
 - ・みんなでつくろう安心のまち
- ◆消防団 NEWS…14P
 - ・消防団の特色について
- ◆国勢調査にご協力ください…15P
- ◆としょかん…16P
 - ・特別整理期間のため9月27日(月)～10月6日(水)まで全館休館します
- ◆消費生活センターだより…17P
 - ・悪質業者から高齢者を守りましょう！
- ◆みんなの農業…17P
 - ・収穫の季節！「うしく河童米」
- ◆新・牛久ごみニュース…18P
 - ・生ごみを出さない工夫してみませんか？
- ◆体育協会だより、文化協会だより…19P
 - ・加盟団体紹介…拳正道部、牛久コール若葉
- ◆市政懇談会および行政区役員の方々との意見交換会開催…20P
- ◆牛久のわんこ…20P
- ◆歴史・読み物 昔の牛久…21P
 - ・「住井すゑとその文学の里(五十五)」
- ◆話題・街にひろう…22P
 - ・夏期巡回ラジオ体操
 - ・第29回うしくかっぱ祭り
- ◆暮らしの情報…26P
 - ・乳幼児マル福の対象が小学3年生まで拡大されます
- ◆今月のたいへんよくできました…36P
 - ・かわいい幼稚園のお友だち

暑さに負けず夏の味覚をガブリ！

第29回うしくかっぱ祭り

7月31日・8月1日の2日間、恒例の「うしくかっぱ祭り」が開催され、延べ約24万人の方が訪れました。

猛暑の中にもかかわらず、多くの家族連れなどが「河童ばやし踊りパレード」や「よさこい鳴子踊り」などのイベントを満喫。

メインステージで行われた「すいか早食い大会」には、子どもから大人まで多くの方が参加。スタートの合図がかかると、大きなスイカにかぶりつきました。必死になって食べる姿に見物客も大いに盛り上がりました。

(24ページに関連記事)



市民憲章

1. 水と緑を愛し 美しいまちをつくりましょう
1. 未来をのぞみ 明るいまちをつくりましょう
1. 心をやさしく 福祉のまちをつくりましょう
1. 日々をはげみ 豊かなまちをつくりましょう
1. 笑顔をたやさず 平和なまちをつくりましょう

平成22年第3回市議会定例会

提出予定議案をお知らせします

第3回市議会定例会が、9月2日から24日まで(会期23日間)開催されます。この定例会に提出する予定の条例の改正(案)などの概要について、事前に市民の皆さんにお知らせします。※()内は担当課。



条例の改正案

議案第61号 牛久市駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について(都市整備課)：田宮3丁目地内の市有地の有効活用を図り、牛久駅かつば口第1駐車場および第2駐車場を整備するため、改正するものです。

- ・リフレを改修する(2903万3千円)：ひたち野リフレに郵便局が開局するための改修工事費

補正予算案(行政経営課)

◆一般会計補正予算

現在の歳入歳出予算額に9億3117万2千円を追加し、予算総額を220億7454万8千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。

【総務費】

- ・公用車を管理する(800万円)：バイオディーゼル燃料用公用車の購入など

【民生費】

- ・一人暮らし世帯等が安心して生活できる地域づくりを行う(1000万円)：一人暮らし世帯への見守りや買い物支援などを行うための費用

- ・生活・介護支援サポーターを養成する(349万6千円)：高齢者への生活・介護支援を行うための担い手を養成する費用(約60人程度を予定)

- ・既存小規模福祉施設スプリンクラー等の整備に対し助成する(769万4千円)：小規模福祉施設に対するスプリンクラー設置費用の補助(市内2施設)

- ・障害者への介護給付費等を給付する(1億1200万円)：障害者への介護給付費

- ・児童扶養手当を支給する(1246万4千円)：児童扶養手当の支給対象が父子家庭まで拡大されたことによる増額補正

【衛生費】

- ・乳がん・子宮がん検診を実施する(711万2千円)：国の補助により乳がん、子宮頸がんの検診を実施するための費用

- ・法律に基づく予防接種を実施する(3414万6千円)：主に3歳児に対する日本脳炎のワクチン購入費および予防接種費

- ・任意の予防接種を実施する(3686万2千円)：中学生に対する子宮頸がんワクチンおよび65歳以上の高齢者などに対する肺炎球菌ワクチンの接種費

【農林水産業費】

- ・耕作放棄地の拡大を防止する(2082万1千円)：農業法人設立のための経費および担い手協議会への補助金など

【商工費】

- ・ハートフルクーポン券事業を助成する(1158万円)：ハートフルクーポン券の年間発行総額を3億円から4億円に増額するための補正

【土木費】

- ・道路施設を維持補修する(3600万円)：市道の補修委託費年度内不足分

- ・市道23号線(北側延伸部分)を改良舗装する(1450万円)：家屋などの移転補償費

- ・まちづくり交付金事業で東部地区の市道を改良舗装する(3360万円)：改良舗装工事費などの増額補正

【教育費】

- ・中学校施設を改修する(309

0万1千円)：下根中学校の内装、建具、電気などの改修工事費

・牛久運動広場を管理運営する(128万1千円)：多目的広場の法面改修工事費

・牛久運動公園野球場を改修する(745万5千円)：野球場改修修正設計費

◆公共下水道事業特別会計補正予算
現在の歳入歳出予算額に174万9千円を追加し、予算総額を24億1674万9千円とするものです。
主な内容は次のとおりです。

【下水道事業費】

・下水道行政の企画調整をする(174万9千円)：非常勤職員の報酬

◆老人保健事業特別会計補正予算
現在の歳入歳出予算額に816万9千円を追加し、予算総額を1416万9千円とするものです。
主な内容は次のとおりです。

【諸支出金】

・償還金(816万9千円)：国庫返還金など

◆介護保険事業特別会計補正予算
現在の歳入歳出予算額に8118万6千円を追加し、予算総額を31億918万6千円とするものです。
主な内容は次のとおりです。

【保険給付費】

・高額介護サービス受給者の利用額を軽減する(1940万円)：負担金

【基金積立金】

・介護給付費準備基金積立金(4751万円)
問い合わせ 各担当課まで(市役所 873・2111)

平成22年第3回 市議会臨時会

平成22年第3回市議会臨時会が、8月5日(木)に開催されました。この臨時会で原案が可決された補正予算の概要についてお知らせします。



「ひたち野リフレ」に 郵便局が開局します

これまで市民の方から強く要望のありました、ひたち野うしく地区への郵便局の開局について、8月20日、郵便局株式会社から『ひたち野リフレ』ビル内に郵便局を設置することといたします」との回答をいただきましたのでお知らせします。

開局時期 平成23年4月下旬予定
開局場所 「ひたち野リフレ」ビル1階北側(現リフレ出張所)

補正予算(行政経営課)

◆一般会計補正予算

現在の歳入歳出予算額に1947万8千円を追加し、予算総額を211億4337万6千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。

【教育費】

・中学校施設を改修する(1947万8千円)：市道12号線の拡幅に伴う牛久第三中学校の施設整備工事費。

平成23年版茨城県民手帳の申し込み開始

隠れたベストセラー！県民必携の便利な手帳です

●ポケット判

(7 cm × 12

cm)鉛筆付き

300円



●標準判(8・2 cm × 13・9 cm)鉛筆付き400円

●デスク判(14・9 cm × 21 cm)900円

※すべて税込み価格になります。表紙の色は紺色です。

申し込み方法 氏名、住所、電話番号(日中連絡がつくところ)、手帳の種類と冊数をご連絡ください。また、パンフレット(申込書)は、市総務課および各公共施設にあります。

※手帳は受注製作ですので、お届けは11月中旬以降、受け取りは代金と引き換えになりますので、ご了承ください。

申込締め切り日 9月24日(金)

申し込み・問い合わせ 市総務課

☎内線1014

職員の人事行政の運営状況をお知らせします

平成21年度および平成22年度の職員の人事行政の運営状況の概要は次のとおりです。なお、詳細は、市ホームページ (<http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/soumu.htm>) で公表を予定しています。

公表事項の内容は、市総務課(☎内線1011)までお問い合わせください。

職員数の状況

●部局別職員数(各年4月1日現在)

(単位：人)

区 分	条例定数	平成22年	平成21年	増減数	備 考
議 会	6	3	3	0	※職員数は常勤職員で、休職者・派遣職員を含みます。ただし、市長、副市長、教育長を除いています。
市長部局	390	324	332	△8	
監査委員	4	3	3	0	
教育委員会	140	53	53	0	
農業委員会	5	3	3	0	
計	545	386	394	△8	

●部門別職員数(各年4月1日現在)

(単位：人)

区 分	平成22年	平成21年	増減数	備 考
議 会	3	3	0	・部門別職員数は、兼務をしている職員については主たる業務での計上となりますので、必ずしも部局別職員数とは一致しない場合があります。 ・職員数は一般職に属する職員数であり、休職者、茨城県などへの派遣職員を含み、臨時・非常勤職員を除いています。 ・一般行政部門とは、特別行政部門、公営企業等会計部門以外の部門で、特別行政部門は教育の部門、公営企業等会計部門は下水道、国民健康保険、青果市場、介護保険、企業誘致、後期高齢者医療保険の部門をいいます。 ・職員数は市長、副市長、教育長を除いています。
総 務	85	88	△3	
税 務	35	33	2	
労 働	1	1	0	
農林水産	12	12	0	
商 工	4	4	0	
土 木	48	47	1	
民 生	79	81	△2	
衛 生	37	37	0	
一般行政部門計	304	306	△2	
教 育	53	53	0	
特別行政部門計	53	53	0	
下水道	7	8	△1	
その他	22	27	△5	
公営企業等会計部門計	29	35	△6	
総合計	386	394	△8	

●年齢別職員数の状況

(平成22年4月1日現在)

(単位：人)

年齢区分	行政職Ⅰ	行政職Ⅱ	計
24～25歳	1	0	1
26～27歳	5	0	5
28～29歳	10	0	10
30～31歳	14	0	14
32～33歳	24	0	24
34～35歳	19	0	19
36～37歳	25	0	25
38～39歳	16	0	16
40～41歳	9	0	9
42～43歳	28	0	28
44～45歳	27	1	28
46～47歳	28	2	30

年齢区分	行政職Ⅰ	行政職Ⅱ	計
48～49歳	41	0	41
50～51歳	35	0	35
52～53歳	31	1	32
54歳	17	1	18
55歳	12	1	13
56歳	7	4	11
57歳	6	1	7
58歳	9	4	13
59歳	3	3	6
60歳以上	1	0	1
計	368	18	386

※任期付職員含む。60歳以上は、任期付職員です。

●級別職員数などの状況

①行政職Ⅰの級別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	①主事、技師、保育士、幼稚園教諭、保健師、看護師、理学療法士、精神保健福祉士、管理栄養士および栄養士の職務②主事補および技師補の職務	7人	1.9%
2級	高度な知識または経験を必要とする主事、技師、保育士、幼稚園教諭、保健師、看護師、理学療法士、精神保健福祉士、管理栄養士および栄養士の職務	6人	1.63%
3級	①副主査の職務②主任の職務	204人	55.43%
4級	①課長補佐の職務②副参事の職務③主査の職務	95人	25.82%
5級	①課長の職務②参事の職務	40人	10.87%
6級	①次長の職務②理事の職務	9人	2.45%
7級	部長の職務	7人	1.9%

②行政職Ⅱの級別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	①一般技能職員(物の製造もしくは修理または機器の運転もしくは操作に従事する職員をいう。)の職務 ②調理などの家政的業務を行う職員の職務 ③自動車運転手の職務 ④用務員、労務作業員などの職務	0人	0%
2級	経験を有する前記の職	0人	0%
3級	相当な技能または経験を必要とする前記の職	18人	100%

職員の任免に関する状況

●採用者数の状況(平成21年度) (単位:人)

区 分	試験採用	選考採用	再任用	計
一般職	9	2	0	11
現業職	0	0	0	0
計	9	2	0	11

※任期付職員を2人選考採用。

●競争試験の実施状況(平成21年度)

正規職員の競争試験を実施。(一般事務職、土木職、建築職)任期付職員の選考採用試験を実施。

●選考採用の状況(平成21年度) (単位:人)

区 分	市長部局	教育委員会	計	備 考
正規職員	0	0	0	
任期付職員	2	0	2	
計	2	0	2	

※任期付職員を2人採用。

●職員派遣の状況(平成21年度)

派 遣 先	人数	期間	備考
茨城県環境政策課	1人	2年	対等人事交流
茨城県広報広聴課	1人	2年	〃
茨城県土浦保健所	1人	2年	〃
茨城県市町村課	1人	1年	実務研修生
茨城県地域計画課	1人	1年	〃
茨城県公園街路課	1人	1年	〃
県南県民センター建築指導課	1人	1年	〃
茨城県後期高齢者医療広域連合	1人	3年	その他
茨城県県南水道企業団	1人	2年	〃

●採用者数の状況(平成22年4月1日付け) (単位:人)

区 分	試験採用	選考採用	再任用	計
一般職	9	3	0	12
現業職	0	0	0	0
計	9	3	0	12

●競争試験の実施状況(平成22年4月1日付け)

正規職員の競争試験を実施。(一般事務職、土木職、建築職)

●選考採用の状況(平成22年4月1日付け) (単位:人)

区 分	市長部局	教育委員会	計	備 考
正規職員	1	0	1	
任期付職員	2	0	2	
計	3	0	3	

※正規職員は、県警からの派遣職員。任期付職員は、危機管理官を2人採用。

●退職者数の状況(平成21年度) (単位:人)

区 分	定年	勸奨	その他	計
一般職	6	5	7	18
現業職	2	0	0	2
計	8	5	7	20

●障害者の任用状況(各年6月1日現在)

区 分	法定雇用率	平成22年	平成21年
市長部局	2.10%	2.17%	2.15%
教育委員会	2.10%	3.70%	3.70%
合算分	2.10%	2.41%	2.38%

※6ページへ続く。

給与の状況

●職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況(平成22年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般職	44.4歳	347,336円	409,298円
現業職	55.1歳	357,300円	375,950円

※「平均給料月額」とは、平成22年4月1日現在における職員の基本給の平均です。「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、通勤手当などの諸手当の額を合計したものです。

●職員の初任給の状況(平成22年4月1日現在)

区 分		牛久市 初任給	国 初任給
一般職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
現業職	高校卒	137,200円	—
	中学卒	—	—

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成22年4月1日現在)

区 分		経験年数 10～15年未満	経験年数 15～20年未満	経験年数 20～25年未満	経験年数 25～30年未満
一般職	大学卒	273,400円	310,200円	355,200円	393,800円
	高校卒	226,700円	276,200円	327,300円	361,900円
現業職	高校卒	該当者なし	該当者なし	該当者なし	365,800円
	中学卒	該当者なし	該当者なし	該当者なし	該当者なし

●職員の年齢別年間給料、給与(管理職)

区 分	平均 年齢	平均 給料年額	平均 手当年額	平均 給与年額
部長職	56歳	5,176,507円	3,968,844円	9,145,351円
課長職	53歳	4,915,530円	3,309,886円	8,225,416円
課長補佐職	51歳	4,772,966円	2,739,678円	7,512,644円

※管理職の平均手当年額には、管理職手当、扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当、地域手当、特殊勤務手当、住居手当、管理職員特別勤務手当、宿日直手当が含まれます。

※平成21年4月から平成22年3月までの給与支給実績の平均です。

※年齢は、平成22年4月1日現在のものです。

●職員の年齢別給料、手当、給与年額(一般行政職員)

平均 年齢	平均給料年額	平均手当年額	平均給与年額
26歳	2,178,000円	974,260円	3,152,260円
27歳	2,334,600円	1,062,481円	3,397,081円
28歳	2,360,800円	1,175,300円	3,536,100円
29歳	2,197,753円	1,061,536円	3,259,289円
30歳	2,818,700円	1,535,199円	4,353,899円
31歳	2,881,520円	1,656,786円	4,538,306円
32歳	2,775,359円	1,580,901円	4,356,260円
33歳	2,668,738円	1,738,410円	4,407,148円
34歳	2,902,496円	1,722,463円	4,624,959円
35歳	3,218,223円	1,839,310円	5,057,533円
36歳	3,096,417円	1,779,910円	4,876,327円
37歳	3,383,532円	1,974,002円	5,357,534円
38歳	3,592,720円	1,897,894円	5,490,614円
39歳	3,568,046円	1,928,404円	5,496,450円
40歳	3,857,150円	2,217,328円	6,074,478円
41歳	3,856,090円	1,840,797円	5,696,887円
42歳	3,979,441円	2,333,697円	6,313,138円
43歳	4,036,583円	2,074,922円	6,111,505円
44歳	4,093,474円	2,041,318円	6,134,792円
45歳	4,282,570円	2,372,803円	6,655,373円
46歳	4,243,364円	2,047,859円	6,291,223円
47歳	4,551,462円	2,102,509円	6,653,971円
48歳	4,575,621円	2,206,501円	6,782,122円
49歳	4,707,830円	2,125,922円	6,833,752円
50歳	4,661,191円	2,030,501円	6,691,692円
51歳	4,776,733円	2,112,464円	6,889,197円
52歳	4,826,169円	2,107,127円	6,933,296円
53歳	4,886,771円	2,099,137円	6,985,908円
54歳	4,971,250円	2,028,238円	6,999,488円
55歳	5,012,227円	2,206,261円	7,218,488円
56歳	5,020,380円	2,129,041円	7,149,421円
57歳	5,088,323円	2,043,661円	7,131,984円
58歳	5,101,912円	2,222,036円	7,323,948円
59歳	5,040,762円	2,583,293円	7,624,055円
60歳	5,183,448円	2,275,842円	7,459,290円
61歳以上	3,147,200円	1,644,907円	4,792,107円

※一般行政職員の平均手当年額には、扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当、地域手当、特殊勤務手当、住居手当、宿日直手当、時間外勤務手当が含まれます。

※平成21年4月から平成22年3月までの給与支給実績の平均です。

※年齢は、平成22年4月1日現在のものです。

●職員の年齢別年間給料、給与(技能労務職員)

平均年齢	平均給料年額	平均手当年額	平均給与年額
44～48歳	4,019,706円	2,238,170円	6,257,876円
53～55歳	4,143,480円	1,616,183円	5,759,663円
56～57歳	4,328,532円	1,609,026円	5,937,558円
58歳	4,344,120円	1,579,381円	5,923,501円
59歳	4,575,535円	1,825,751円	6,401,286円
60歳	4,483,208円	1,657,132円	6,140,340円

※技能労務職員の平均手当年額には、扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当、地域手当、特殊勤務手当、住居手当、時間外勤務手当が含まれます。

※平成21年4月から平成22年3月までの給与支給実績の平均です。

※平均年齢は、平成22年4月1日現在のものです。

職員の手当の状況

●期末手当・勤勉手当(平成22年4月1日現在)

	牛久市	国
	1人当たり平均支給額(21年度) 162万8千円	—
(21年度支給割合)	(21年度支給割合)	(21年度支給割合)
6月期	期末手当 1.25 月分	期末手当 1.25 月分
12月期	勤勉手当 0.7 月分	勤勉手当 0.7 月分
合計	2.75 月分	2.75 月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 ・役職加算 5～15%	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

※勤勉手当は、平成18年度から勤務評定に基づく勤務成績に応じて支給しています。

●退職手当(平成22年4月1日現在)

	牛久市(退職手当事務組合による)	国
(支給率)	自己都合 勧奨・定年	自己都合 勧奨・定年
勤続20年	23.50 月分	23.50 月分
勤続25年	33.50 月分	33.50 月分
勤続35年	47.50 月分	47.50 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2～20%加算 1人当たり平均支給額(21年度)17,870千円	定年前早期退職特例措置 2～20%加算

※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

●特殊勤務手当(平成22年4月1日現在)

支給実績(21年度決算)			0円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)			0円
職員全体に占める手当支給職員の割合(21年度)			0%
手当の種類(手当数)			下記の3手当のみ支給
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
感染症消毒作業手当	感染症感染の危険がある作業に従事した職員	感染症の病原体に汚染された場所や物件の消毒や動物などの駆除	1日につき 2,000円
行旅死亡人又は変死人処理作業手当	行旅死亡人または変死人処理作業に従事した職員	死体処理	1回につき 3,000円
災害出動手当	荒天、水害などの災害現場に出動し業務に従事した職員	台風災害現場出動	1日につき 2,000円

●時間外勤務手当

区 分	平成20年度	平成21年度
支給実績	4,282万9,000円	5,290万1,000円
支給職員1人当たり平均支給年額	14万1,000円	18万5,000円

※8ページへ続く。

●その他の手当(平成22年4月1日現在)

手当名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(21年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)
扶養手当	配偶者13,000円、その他6,500円、満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算	国と同一		5,380万2千円	244,552円
地域手当	5級地(段階的に引き上げを実施し、平成22年度に地域手当率6%(制度完成)となっています。)	国と異なる		3,928万8千円	135,007円
		支給率は国の制度上と同一ですが、手当額の計算方法が異なります。当市では、給料表上の額に地域手当率(平成22年度は6%)を掛け合わせたものと現給保障額を比べ、現給保障額を超えた差額分のみを支給しています。(市独自)			
住居手当	・持ち家で新築または購入から5年間、月額2,500円支給(※) ※平成21年12月から廃止 ・借家の場合…家賃12,000円を超える場合、家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	国と同一		1,300万5千円	171,118円
通勤手当	・乗用車を利用する場合…距離に応じて2,000円～24,500円支給 ・電車、バスを利用する場合…6カ月定期を基本として、1カ月当たり55,000円まで支給	国と同一		1,743万5千円	56,242円
管理職手当	・部長…10万円 ・次長、理事兼課長…8万円 ・課長…7万円 ・参事兼課長補佐、参事兼園長…5万円 ・課長補佐、園長…4万円 ・理事…2万円 ・参事…1万円	国と異なる	定額制を取っているところは国と同一だが、支給額が国と異なる。	7,011万円	649,167円
単身赴任手当	勤務地により単身赴任する職員に月額23,000円支給	国と同一		—	—

特別職の報酬等の状況

●特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)

区 分	給 料 月 額 等		区 分	給 料 月 額 等					
給 料	市長	880,000円	期末手当	市長	6月期	1.45	月分		
	副市長	680,000円		副市長	12月期	1.65	月分		
	教育長	640,000円		教育長	合 計	3.10	月分		
報 酬	議長	450,000円		議長	6月期	1.45	月分		
	副議長	410,000円	退職手当	副議長	12月期	1.65	月分		
	議員	390,000円		議員	合 計	3.10	月分		
					(算定方式)	1年	2年	3年	4年
				市長	月数	5.5	11.0	16.5	22.0
				副市長	月数	3.1	6.2	9.3	12.4
				教育長	月数	2.4	4.8	7.2	9.6
									支給時期
									退職時
									退職時
									退職時

公平委員会業務状況

●勤務条件に関する措置の要求状況(平成21年度)

新規申立件数	処理件数					平成21年度末 係属件数
	申立容認	棄却	却下	取下げ	計	
0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

●不利益処分に関する不服申立ての状況(平成21年度) 申立てなし

職員の勤務時間、その他の勤務条件の状況

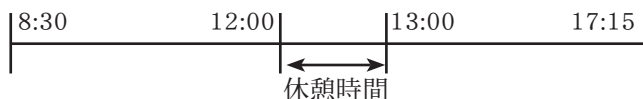
●勤務時間

・午前8時30分から午後5時15分まで(7時間45分勤務)

・休憩時間…正午から午後1時まで(1時間)

※保育園職員などは早番、遅番の制度があり、午前

7時から午後7時の間で7時間45分勤務になるよう割り振り変更しています。



●年次有給休暇

・毎年1月から12月の1年間当たり20日を超えない範囲内

・前年の繰り越しは20日の範囲内で残日数

・休暇単位は1日または半日。1時間単位でも取得できます。

	平均取得日数	
	平成20年度	平成21年度
年次有給休暇	11.6日	12.1日

※平成21年度勤務条件調査より。

●療養休暇

職員が負傷または疾病のため療養する必要がある、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。任命権者の承認を受けなければなりません。

・公務による場合…その療養に必要と認める期間

・私事による場合…90日の範囲内(平成18年7月1日から)

	取得者数	
	平成20年度	平成21年度
療養休暇	14人	15人

●特別休暇

選挙権の行使、結婚、出産、交通機関の事故などの事由により、職員が勤務しないことが相当である場合の休暇。任命権者の承認を受けなければなりません。

・牛久市職員の勤務時間、休暇等に関する規則、別表第2の32項目

●介護休暇(無給)

職員が配偶者、父母、子、配偶者の父母、祖父母、孫および兄弟姉妹を介護する場合の休暇。任命権者の承認を受けなければなりません。

・2週間～6カ月の間で請求できます。

	取得者数	
	平成20年度	平成21年度
介護休暇	0人	2人

●組合休暇(無給)

職員が職員団体の規約に定める機関の構成員として当該団体または上部団体の業務に従事する場合。

任命権者の承認を受けなければなりません。

・1日または1時間単位で請求できます。

	取得者数	
	平成20年度	平成21年度
組合休暇	1人	1人

●育児休業承認状況

職員が育児をするための休業制度があり、最長3年間取得することができます。

○平成20・21年度の新規承認者

年度	区分	育児休業 取得者数	育児休業承認期間			
			9月超え 1年以下	1年超え 1年3月以下	1年3月超え 1年9月以下	1年9月超え 3年以下
平成20年度	一般部門	4人	2人	1人	1人	—
	教育部門	0人	—	—	—	—
	合 計	4人	2人(50.0%)	1人(25.0%)	1人(25.0%)	—
平成21年度	一般部門	6人	5人	—	—	1人
	教育部門	2人	2人	—	—	—
	合 計	8人	7人(87.5%)	—	—	1人(12.5%)

職員の分限処分および懲戒処分の状況

●分限処分・懲戒処分の状況(平成21年度)

・分限処分とは、職員が一定の事由によりその職責を十分に果たすことが期待できない場合に、本人の意に反して不利益な身分上の変動をもたらす処分をいいます。

心身の故障	分限休職	3人
-------	------	----

・懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対して、公務における規律と秩序を維持することを目的に行う不利益処分をいいます。

職務義務違反	戒告処分	2人
--------	------	----

問い合わせ 市総務課 ☎内線1011



健康まつり in うしく

今年のテーマは

「楽しい・おいしい・食生活」

保健

センター

通信

市健康管理課(市保健センター)

☎内線1742～1744

日時 10月17日(日)午前9時30分～午後3時30分

場所 市保健センター

おいしいイベントが盛りだくさんです。ぜひ、ご家族の皆さんでお越しください。

講演会

◆午前の部

「お口から元気！一生自分の口から食べよう」

森谷達樹先生(森谷歯科医院・牛久市南4丁目)

◆午後の部

「これがガッテン流食育だ！おいしいものをよりおいしくたべよう」

北折一先生(NHK「ためしてガッテン」専任ディレクター)



食体験コーナー

さまざまな体験をご用意しています。

つくば栄養調理製菓専門学校講師や、栄養士、食生活改善推進員など、食のプロが体験をサポートしてくれます。

体験しながら、作って楽しい！食べて健康！を実感してみてください。

料理ショーを
見て、食べて、
プロの技を学べます。



魚のさばき方と
料理のコツを
体験できます。



家族みんなで、
のり巻作りに
チャレンジできます。



牛久産食材がいっぱい！

今どきの学校給食事情を紹介します。

無料で健康チェックコーナー

◆すぐに分かるあなたの血糖検査

◆骨粗しょう症の危険度を測定します。(骨密度測定)



詳しくは、

10月1日号の

全戸配布チラシを

ご覧ください。

「食べること」、それは元気のみなもと

人間は、体のもとになる材料や生命のエネルギーを食べ物から得ています。生命のみなもとは「食」です。その「食」が大きく乱れています。朝食を食べない、お菓子が食事代わり、インスタント食品の多用、過食、食生活の欧米化…こうした栄養バランスの崩れた食事が原因で、生活習慣病が増えています。



どのような食べ物をどのように食べるかをしっかりと考え、感謝と思いやりの心を大切に、人間にとって、最も基本的で、重要な「食」について、正しく学ぶことが「食育」です。健康で元気に過ごすために、もう一度、食生活について見直し、家族で食育を実践していきましょう。

牛久市では、3つの目標を持って、食育に取り組んでいます！

目標① 自ら考えて食を選択する力を養う

◆食べ物を選ぶ力

体に必要な食べ物をバランス良く食べる知識と知恵を身に付けましょう。



目標② 自然への恩恵と食への理解を深める

◆食べ物の命を感じる力

自然の恵みで健康が維持されることを知り、感謝の気持ちを持ちましょう。

目標③ 健全な食生活を実践する

◆食べ物の味が分かる力

食べ物の味を知り、その本来の味わいやおいしさが分かる感覚を育てましょう。

◆料理ができる力

料理や食材への興味、作る楽しさ、集中力、計画性などがはぐくまれます。

◆元気な体が分かる力

自分の体が健康で元気な状態を知り、それをコントロールできることが大切です。

第4回健康講座

「HbA1c」って何？ 健診結果から見る糖尿病予防！

健康の第1歩は正しい知識を持つことから始まります！

あなたの生き生きはつらつライフを、医師による健康講座で応援します！

今回はその第4回目です。栄養士による健康食の試食もありますので、ぜひご参加ください。

日時 9月30日(木)午後1時30分～3時30分

場所 市保健センター研修室(2階)

講師 則武昌之先生(則武内科クリニック)

定員 60人

申し込み方法 電話または市保健センター窓口でお申し込みください。

申込締め切り日 9月22日(水)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※健診結果がある方は、当日ご持参ください。

申し込み・問い合わせ 市健康管理課(市保健センター) ☎内線1742

秋の全国交通安全運動

9月21日(火)～30日(木)

スローガン

せまいみち ゆずるところで ひろがるどうろ

運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故を防止しよう
- ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- ③飲酒運転を根絶しよう

交通安全

市交通防災課

☎内線1683

★交通安全キャンペーン

9月21日(火)午前7時30分～

ツタヤ牛久店前交差点(牛久市さくら台)で、通行車両のドライバーに安全運転を呼び掛けます。

★交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(木)

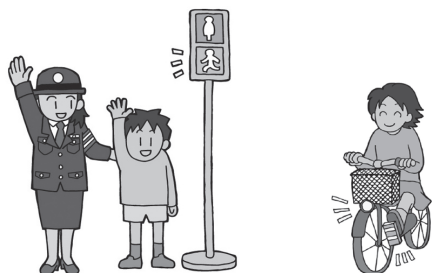
わが国では、昭和43年以降毎日、国内のどこかで悲惨な交通死亡事故が発生しています。そこで、全国一斉の活動として「交通事故死ゼロを目指す日」が決まりました。

県民一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通死亡事故を無くしましょう！

交通少年団の交通安全研修会

7月28日(水)、神谷小学校の交通少年団(5年生の参加希望者38人)の皆さんが、ひたちなか市の自動車安全運転センター中央研修所交通公園で、交通安全研修会に参加しました。

自転車の安全な乗り方や交通の決まりなどの講話の後、ダミー人形を使った衝突実験やトラックによる巻き込み実験などを見学しました。また、公園内にある模擬道路を使って自転車の正しい乗り方を体験しました。一人ひとり丁寧な指導を受けて、自転車の安全な乗り方を身に付けることができました。



● 永年無事故運転者を表彰します！

● 牛久地区交通安全協会では、永年無事故運転者の表彰を行います。

● この表彰は、長期にわたり無事故を続けている会員の方を対象に表彰(「牛久警察署長・牛久地区交通安全協会長連名表彰」)します。

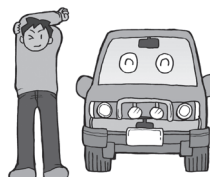
● 自薦、他薦を問わず表彰基準に該当する方はお申し込みください。

● 表彰基準 市内に在住の交通安全協会会員
10年以上の運転経験を有すること
5年以上無事故無違反であること

● 持参する物 運転免許証、印鑑

● 申込締め切り日 9月30日(木)

● 申し込み・問い合わせ 牛久地区交通安全協会事務局(牛久警察署内) ☎872-3690



市内の人身交通事故

(平成22年8月23日現在)

発生件数	279件	(前年比△10件)
死者数	3人	(前年比±0人)
負傷者数	335人	(前年比△15人)
資料提供	茨城県牛久警察署 ※△は減少の意味です。	

みんなであつくる 安心のまち



牛久市、阿見町で3日間に300万円以上の振り込め詐欺の被害がありました。不審な電話には十分注意しましょう。

牛久市の地区別街頭犯罪等発生状況(平成22年1月～6月末現在)

(資料提供：牛久警察署)

市交通防災課 ☎ 内線 1684

手口区分 町名など		乗り物盗			路上強盗	ひったくり	車上狙い	性犯罪	侵入盗				振り込め詐欺	計
		自動車	バイク	自転車					空き巣狙い	忍び込み	居空き	住居侵入		
栄町交番	1区 上柏田1丁目・2丁目、栄町1丁目			5			2			1				8
	2区 上柏田3丁目・4丁目、栄町2丁目	1	2	1		1	5		1	1		1		13
	3区 栄町3丁目・4丁目・5丁目・6丁目	3	3	2			3		3			2		16
	4区 中央1丁目・2丁目・3丁目・5丁目	1	2	26			5		1					35
	5区 中央4丁目、神谷1丁目・3丁目・4丁目・5丁目	1		5			4							10
	6区 神谷2丁目・6丁目		2	5			2							9
	7区 さくら台1丁目・2丁目		1	3			5			1		1		11
	8区 さくら台3丁目・4丁目、女化町 柏田町(常磐線東側)、柏田町の一部	2		8			1		1			1		13
	9区 岡見町		5	2			2					1		10
	10区 上太田町、結束町、小坂町、福田町	1												1
牛久駅前交番	1区 田宮2丁目・3丁目			4			2		3			1		10
	2区 田宮町(笹塚番外、つつじが丘)	1		1					1					3
	3区 田宮町、牛久町(駅西口)	1	1	17			2		1					22
	4区 牛久町(上町)	1		1		1			2	1		1		7
	5区 南1丁目・2丁目	1		7		1	5		8	1		2		25
	6区 南3丁目・4丁目			1			2		1	1				5
	7区 南5丁目・6丁目		1				1		3					5
	8区 南7丁目、牛久町(下町)		2	2			1		7			2		14
	9区 刈谷1丁目・2丁目・5丁目													0
	10区 刈谷3丁目・4丁目、新地町、城中町 庄兵衛新田町、遠山町	1					1		4					6
ひたち野交番	1区 ひたち野東1丁目・2丁目・5丁目 ひたち野西4丁目	3		18			1					1		23
	2区 下根町、ひたち野東3丁目・4丁目	3	3	5			1			1		1		14
	3区 ひたち野西1丁目・2丁目・3丁目 東猫穴町	2		8			10		2					22
	4区 猪子町、東大和田町、中根町 柏田町(常磐線西側)	1	4	1			2							8
久野交番	久野町、奥原町、井ノ岡町、桂町 正直町、島田町	2	1				1		1					5
不明				2			3							5
合計		25	27	124	0	3	61	3	39	7	0	14	0	303

※性犯罪については3件発生しましたが、発生場所を非公開としました。

振り込め詐欺が多発！～オレオレ詐欺の対処法～

- ① 息子や孫を名乗って、「電話番号が変わった」には要注意！必ず元の番号にかけ、確認する。
- ② すぐにお金を振り込まない。家族や親せきまたは警察に相談しましょう。
- ③ 普段から連絡を取り合い、「合言葉」を決めておく。
- ④ 留守番電話やナンバーディスプレイを活用しましょう。

最近の手口(振り込まない詐欺)に注意！

警察官や銀行協会職員を名乗り、キャッシュカードをだまし取ったり、直接現金を取りに来る手口もあります。警察官が暗証番号を聞くことはありません。「レターパックで現金送れ」は詐欺です！

「中学生の一日防犯活動」 8月10日(火)

- 牛久市防犯連絡員協議会主催の中学生による防犯活動が行われました。猛暑の中、市内5校の中学生約100人が「一日防犯連絡員」となって、それぞれの学区内にある家庭を訪問して防犯についての注意を呼び掛けました。



- 自転車盗にはツーロック！ちょっとした時間でもかぎを掛けましょう。



消防団の特色について

今回は、いつもの分団紹介をお休みして、消防団の特色についてお話しします。

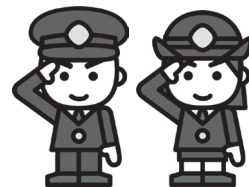
消防団の最大の特色は、地域に密着した組織であることです。

消防団員の多くは地域の実情を詳しく把握していますが、地元に通じていない方でも、消防団活動を通して、おのずと地域のことについて詳しくなっています。このような地域の細かい情報が、災害時に大きな力となることは、阪神淡路大震災など、過去の大災害における消防団の活躍によって広く知られるようになりました。

また、一度に大勢の動員が可能なことや、日ごろの訓練の積み重ねなどにより、災害に迅速かつ適

切に対応できることも消防団の大きな特色です。

大規模災害が発生した場合や、複数の災害が同時に発生した場合に、消防団がその特性を発揮するためには、より多くの方々に消防団の活動に参加してもらう必要があります。



市民の安全安心を守るために、日々訓練を行う消防団員

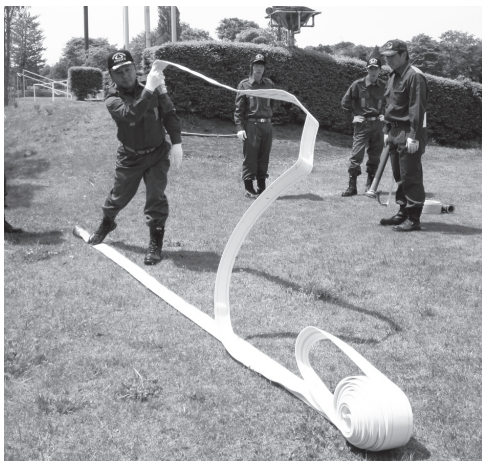
消防団員になりませんか

牛久市消防団では、団員を募集しています。

牛久市消防団には453人の団員がいます。しかし、現在、消防団員の多くは勤め人の方で、普段は仕事で市外・県外に居て、全員が即時に駆け付けけることは難しい状況となっています。

そのため、8万人を超える人々が暮らし、約58平方キロメートルの面積を持つ牛久市を守るには、より多くの方々の力が必要です。

団地にお住まいの方、引っ越して間もない方、近所に知り合いが少ないという方など、ぜひ、消防



消火用ホースを使って訓練を行う新入団員

団にご入団ください。地域に根差した活動をする中で、新たな出会いが得られるとともに、安全安心なまちづくりに貢献できます。また、市内の地理に詳しくなり、消防防災の知識や技術も身に付きます。

消防団ではたくさんの仲間が皆さんのご参加をお待ちしています。

〔入団資格〕

18歳以上の健康な方
※年齢の上限はありません。

問い合わせ 市交通防災課 ☎ 内線 1682



本番さながらの放水訓練

平成22年10月1日(金)

国勢調査

にご協力ください



◆10月1日現在で、全国一斉に国勢調査が行われます

この調査は、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするために実施されます。

大正9年以来、5年ごとに行われており、今回は19回目にあたります。

◆「統計法」という法律に基づき実施します

国勢調査は、「統計法」（国の統計に関する基本的な法律）で、5年ごとに実施することが定められています。また、調査対象者に対しては、調査票に記入し提出するよう定めています。

◆国勢調査員がお伺いします

総務大臣から任命された国勢調査員が、9月下旬から各世帯を訪問し、調査票を配布します。（非常勤の国家公務員で、顔写真付きの「調査員証」を身に付けています）

◆主な調査項目

「男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」、「通勤・通学地」、「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」、「住宅の床面積の合計」などの20項目です。

調査方法が変わりました

◆調査票は、封入して提出する方法となります

今回の国勢調査では、調査票を封筒に入れ、封をして提出することになります。調査員は開封することなく市に提出しますので、調査員が記入内容を見ることはありません。（世帯の方から確認してほしいなどの要望があった場合には、確認を行います）

◆郵送で提出することもできます

提出方法は、『調査員への提出』をお願いしますが、調査員と会う時間の都合のつかない方や、直接提出を希望される方は、調査票を郵送で提出することができます。すべての世帯に『郵送提出用封筒』（切手は不要です）をお配りしますので、ご利用ください。

調査票の記入内容は厳重に保護されます

調査対象者が安心して調査票にご記入いただけるよう、「統計法」によって、調査員を始めとする調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護するための厳格な守秘義務を課しています。また、調査票に記入した内容は、統計の作成以外に使用することはありません。

調査票は外部に漏れないように厳重に管理し、集計が終わった後は完全に溶かし、再生紙として利用されます。

問い合わせ 市総務課 ☎ 内線1014



としょかん

ホームページ <http://library.city.ushiku.ibaraki.jp/>



■市中央図書館 ☎871-1400 午前9時～午後9時
■エスカード分館 ☎874-3132 午前10時～午後7時
■リフレ図書カウンター ☎878-5211 午前9時～午後5時
■奥野生涯学習センター図書室 ☎875-1133 午前9時～午後5時
■三日月橋生涯学習センター図書室 ☎874-1340 午前9時～午後5時

特別整理期間のため9月27日(月)～10月6日(水)まで全館休館します

休館期間中は、市中央図書館、エスカード分館、奥野・三日月橋生涯学習センター図書室で所蔵している30万8320点(平成22年4月1日現在)すべての資料の所在を確認する作業を行います。

これは、資料についているバーコードを一つ一つ小型端末で読み取り、その読み取ったデータと所蔵データを照らし合わせ、資料の所在確認や点検を行う大切な作業です。また、開館中にはできない作業も併せて行います。期間中はご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

この期間の資料の返却は、返却ポストをご利用ください。市中央図書館のみ、CDも返却ポストに返せます。(場所は入り口自動ドアの左側です)



冊数無制限貸出のお知らせ

特別整理期間に先立って、貸出期間の延長と図書資料の冊数無制限貸出を実施します。どうぞご利用ください。
実施期間 9月20日(月・祝)～26日(日)
貸出期間 すべて3週間
対象 図書・雑誌・紙芝居…無制限(新刊コーナーの本は5冊まで、雑誌の最新号は貸出できません)、CD…3点まで(通常通りの貸出点数です)



※市中央図書館とエスカード分館のみ実施します。
※休館明けの貸出冊数は通常通りです。

資料が泣いています…

最近、書き込みや汚れ、ぬれ跡のある本が返却されたり、雑誌のページが切り取られるなどの被害が発生しています。もし、皆さんの読みたい資料が汚れていたり、破かれていたらどう思いますか? 図書館の資料は市民の皆さんのものです。次に読む方のためにも大切にしましょう。必要な部分は、著作権法の範囲内であればコピーができます。

また、借りている本のページが取れてしまったときは、そのままカウンターまでお持ちください。図書館で専門の道具を使って修理をします。セロハンテープは劣化の原因になりますので、絶対に貼らないでください。

なお、貸出中に資料を破損・汚損したときは速やかにカウンターにお申し出ください。(弁償していただくこともあります)

今月の行事予定 <場所：市中央図書館>

- ◆映画上映会◆ 9月19日(日)午後2時
『PiPi とべないホテル(アニメ)』
- ◆牛久おもちゃ病院◆ 9月19日(日)午前10時～正午
- *おはなしよんで…毎週水曜日午後2時
- *おはなし会…毎週土曜日午後2時
- *おはなしとんとん…毎月第2日曜日午前11時
- *うさちゃんきいて…毎月第3金曜日午前10時30分

今月の休館日

- ★全館休館日…9月13日(月)・27日(月)～30(木)
- ※リフレ図書カウンターは9月20日(月・祝)、23日(木・祝)も休館。

児童書寄贈のお願い

絵本や児童書、図鑑など、子ども向けの本がご家庭に眠っていましたら、ご寄贈ください。児童クラブや市立保育園・幼稚園、市内小中学校への読書支援に活用させていただきます。

なお、汚れや傷み、書き込みがあるものや、事典類は活用が難しいため遠慮ください。また、寄贈本の取り扱いについては、図書館に一任していただきます。寄贈していただける場合は、市中央図書館の案内窓口までお声掛けください。皆さんのご協力をお願いします。



悪質業者から 高齢者を守りましょう！

—9月はキャンペーン月間です—

9月は、県内全域の「高齢者向け悪質商法・振り込め詐欺被害防止」月間です。

高齢者に健康やお金、孤独などの不安をあり、親切に接して信用させ高額な契約をさせる悪質商法、子や孫を心配する心につけ入る振り込め詐欺も後を絶ちません。高齢者の被害を食い止めるには、ご家族はもとより周りの方々(ご近所の方、ヘルパーの方など)に高齢者の様子を気に掛けていただくことが大切です。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

みんなの 収穫の季節！「うしく河童米」

～うしくスタイル～

平成17年度からスタートした米のオーナー制度も6回目を迎えました。この間、生産者全員が一丸となり「より安全で安心なお米」を目指してきました。ベテランぞろいの生産者が何回もの研修を受け、環境にやさしい生産方法を学び、エコファーマー認証を取得。「うしく河童米」は「いばらきエコ農産物」の認証も受けたお墨付きのお米です。稲穂を両手に持った「キューちゃん」マークが牛久産100%をアピールしています。

この制度はオーナーが水田を選ぶシステムになっていますが、その理由はさまざま。「近所から様子を見に行きます」「自然環境が良さそう」「生産者がまじめそう」「おいしいから、毎年同じ水田にしている」「毎年違う水田にして味比べをしている」と、十人十色です。また、玄米でお渡しするため、玄米食の方や、家庭用の精米機で好きなようにについて召し上がる方にも好評です。

「米どころ」といわれる地域はたくさんありますが、「うしく河童米」もなかなかのもの。実はブランド米にもひけをとらない食味値を、毎年キープしているのです。今年度も無事に収穫時期を迎えています。オーナーの皆さん、新米をお楽しみに！まだ召し上がっていない方、来年度のオーナーになってみませんか？



熱心に研修を受ける生産者たち

問い合わせ 市農業政策課 ☎内線1521～1522



新 牛久ごみ ニュース

生ごみを出さない工夫してみませんか？

地元の野菜は環境にもやさしい！

私たちが生活する上で欠かせないのが、「衣・食・住」。中でも食は、家族の健康を守る大切な手段ですから、主婦にとっては毎日気を使うところですよ。今年は天候が不安定な日が多く、スーパーでは野菜不足により値段が高騰する時期があったためか、農産物直売所はどこも大盛況のようです。

また、農産物直売所の魅力はそれだけではないですよ。生産者の顔が見えて安心、しかも地元の野菜でまさに地産地消、運搬には燃料節約でCO₂の発生を抑制、環境にもやさしいのがうれしいですね。すべて使い切って、残さず食べきるようにしたいものです。

買い過ぎ・作り過ぎは禁物！

買い物に行くと、タイムサービスや本日のお薦め品など、予定

外の物を買ってしまったことはありませんか？ 予定外の買い物をする事で、食べ切れないほどのお総菜を作ることになり、食べ残しの要因につながります。当然残ったものは「ごみ」になるわけですから、ごみを処理するための燃料費や運搬コストなど目には見えないところで無駄な消費をしていることとなります。



生ごみ処理機の補助金制度を利用してみませんか？

買い過ぎ、作り過ぎを抑えても台所からは生ごみがどうしても出てしまいます。生ごみを自分で土に戻し、再利用にチャレンジしてみたいかがでしょうか。

市では、平成2年度から家庭用生ごみ処理機(容器含む)を購入した方に補助金を交付しています。



補助金は、容器式が購入価格(税抜き)の4分の3、限度額1万円で2基まで購入が可能です。機械式は購入価格(税抜き)の2分の1、限度額は2万円となります。補助制度の詳細については、市廃棄物対策課までお問い合わせください。

生ごみ処理機はさまざまなタイプがありますので、ご家庭にあったタイプを選ぶことが長続きのポイントです。わが家では庭が狭いため、乾燥式の処理機を利用しています。乾燥させてから土と混ぜて2・3カ月置き、家庭菜園やプランターのお花に利用しています。

市内では、生ごみ処理機設置世帯が毎年およそ130世帯増加し、この5年間で658世帯に設置されました。その内訳は容器式390世帯、機械式268世帯で

あり、これにより昨年は約150トンの生ごみがリサイクルされたものと見込まれます。市では、さらに生ごみ処理機の普及に努めていきます。

また、今年6月には、生ごみ処理機を利用している248世帯を対象にアンケートを実施したところ、回答率は69%(173世帯)で、実際に生ごみの量を1週間にわたって計量し、貴重なデータを40%(99世帯)からいただきました。ご協力ありがとうございました。アンケート結果については、次回のごみニュースでお知らせします。

分別のお願い

ごみの量は、皆さんの意識で変わります。現状を見ると燃えないごみの袋には、リサイクルできる空き缶がまだまだ入っています。また、燃えるごみの袋には、リサイクルできる紙類や衣類が多く混入しています。家庭で分別することにより、よみがえる物がたくさんあります。ぜひ分別にご協力ください。こうした小さな積み重ねを広げて、環境にやさしい、皆さんの牛久市にしたいものです。

《加盟団体紹介》

拳正道部	代表：軽部 実希
【活動目的】護身武道拳正道を通じ、体力、精神力の向上。練習の中で老若男女問わず(3～75歳)、友愛・尊敬・奉仕の心を養う。	
【定期練習】牛久第三中学校武道館で、毎週月・金曜日午後7時～9時(年少部は午後7時30分～8時30分)	
【費用】入会金5,000円、月会費【年少部】3,500円【一般】4,500円。入会、見学、体験、随時可。	
【お知らせ】去年・今年の大会の乱取の部で多数の入賞者がでました。毎年11月の第1日曜日に牛久運動公園メインアリーナで、全国大会が開催されています。	
【問い合わせ】軽部 ☎090-4924-7927	



第10回県南女子ソフトボール大会準優勝

4月25日(日)、牛久運動公園多目的広場で開催された第10回県南女子ソフトボール大会に、土浦市、つくば市など県南8チーム参加の中、牛久市からは牛久マリーンズが出場しました。1回戦、霞ヶ浦アークス(かすみがうら市)に6-5で勝利、準決勝で昂(利根町)と戦い7-2で快勝、決勝戦は強豪モンスターズ(土浦市)に、後半追いついたものの前半の失点が響き3-5で惜敗。しかし、故障や体調不良者続出の中、よく戦ったのではと思います。

※部員を随時募集中。詳細はマリーンズホームページ(http://sports.geocities.jp/ushiku_marins/)をご覧ください。



牛久市文化協会だより (104)

市教育委員会生涯学習課内
牛久市文化協会事務局
☎871-2301 FAX871-1334

加盟団体紹介 ●●●●●●●●●●●●●●●●

生久コール若葉(代表：市毛香代子 ☎872-3607)

2年以内に35周年コンサートをする予定です。
みんなで心をつににして、歌う喜びを一緒に味わってみませんか♪練習日は水曜日午前10時から正午、場所は市中央生涯学習センター音楽室です。



各地区敬老会を応援しています

9月20日の敬老の日に各地区敬老会に参加します。
牛久ハーモニカメイト(器楽)、西川流若衛会(舞踊)、新成
流華菊会(舞踊)、花柳親駒会(舞踊)、花柳流八重花会
(舞踊)、梅后流江戸芸かっぱれ后希会(舞踊)、天心会(民
謡)、民謡心千会、大正琴白百合の会、大正琴琴交会
このほかにも多数の団体が協力しています。

催し物のご案内

●第6回民謡心千会おさらい会

日時 9月7日(火)開場午後1時、開演午後1時30分
場所 エスカード生涯学習センター多目的ホール
入場料 無料

問い合わせ 民謡心千会(尾崎) ☎873-3775

●20周年琴伝流真琴会発表会

日時 10月3日(日)午前9時30分～
場所 稲敷市江戸崎公民館
入場料 無料

問い合わせ 大正琴白百合の会(齋藤) ☎875-0369

●2010牛久ハーモニカメイトコンサート

日時 10月3日(日)午後1時～
場所 三日月橋生涯学習センター
入場料 無料

※藪谷・山本講師が演奏します。牛久近隣市ハーマニカ同好会共演。

問い合わせ 牛久ハーモニカメイト(那須) ☎872-5289

市政懇談会および行政区役員の方々との意見交換会開催

市では、地域のさまざまな課題を市政運営に反映させることを目的として、市政懇談会や、行政区役員の方々との意見交換会を実施しています。市からは、池辺勝幸市長をはじめ、副市長、教育長、各部長が出席します。今後も行政区単位で実施しますので、ぜひご利用ください。

ここでは、寄せられたご意見や提言の一部をご紹介します。

主な意見や提言（抜粋）

○つつじが丘行政区市政懇談会（7月18日）

- ・市道23号線の開通予定時期について
- ・市道699号線拡幅改良工事について



つつじが丘行政区

- ・スポーツや行事ができる広場について
- ・自治会費の徴収について
- ・資源物・廃油の回収状況について

○ひたち野東行政区役員との意見交換会（7月24日）



ひたち野東行政区

- ・自治会館用地の確保について
 - ・防犯灯の設置について
 - ・ごみ集積所への収納ケースの設置について
 - ・子どもの遊び場について
- 問い合わせ 市政秘書課 ☎
内線3201 ホームページ
http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/hisyo/kondankai/kondankai_index.htm

牛久めのわんこ

飛川家（さくら台）のまさむねちゃん（パグ / オス / 9カ月）

1月に初めて飛川家に来たときは、とても寒がりだったこともあり、すぐに具合が悪くなって病院へ行くほど弱い子でした。今では、食いしん坊でやんちゃな子です。寝るときは、あおむけで寝ます。

とても表情が豊かで、笑ったような顔や情けない顔をしたり、やんちゃな人間の子どものように。※あなたとワンちゃんのエピソードを聞かせてください。※掲載希望の方は、市環境政策課（☎内線1563）か下記あて先まで、住所、氏名、電話番号に写真とエピソードを添えて郵送または、Eメール（kankyoku@city.ushiku.ibaraki.jp）でお送りください。



応募先 〒300-1292 牛久市中央3-15-1 牛久市役所環境政策課「牛久のわんこ係」

市環境政策課のホームページから、犬・ネコの保護情報（預かっています）・逸走情報（探しています）を確認できるようになりました。

【ドッグラン市民無料開放日】9月1日（水）、22日（水）、26日（日）

問い合わせ ツインギー・アンド・パラダイス（猪子町832-5）☎886-6616

～ドッグランについて～

ドッグランについて、ご質問が寄せられたのでお答えします。

ご質問…市がドッグランを開放してくださると知り、喜んでいました。しかし、条件として予防接種の証明書が必要とのこと。新しい犬ではなく、混合注射をしたのは8年も前なので証明を取り寄せることもできません。狂犬病（の予防注射）は毎年やっています。注射した事実を口頭で伝えるだけではだめでしょうか？

答え…ドッグランは不特定多数の犬が入場するため、感染症の危険が常に存在します。感染症から愛犬を守るため、ドッグランの入場には混合ワクチン接種済の証明書提示をお願いしています。このワクチンは1年で効果が消えるため、毎年接種が必要になります。1年以内に接種したにもかかわらず証明書を紛失した場合は、接種した病院で再発行していただくか、コピーでも利用することができます。また、狂犬病予防注射を受けた犬は、法律で注射済票を着けることになっていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

住井すゑとその文学の里(五十五)

―牛久沼のほとり―

牛久市文化財保護審議委員

栗原 功くりはら いさお

犬田卯の願望

自著『日本農民文学史』と小説『フランス革命』翻訳刊行

昭和32年(1957年)7月21日、夕食後に卯が「今夜は楽に寝れそうかな」と言った途端、住井の腕の中に倒れ息を引き取った。享年66。同月28日に無宗教による葬儀が行われた。

子どもたちもそれぞれの生活の場に戻って行き、牛久沼のほとりの家は住井と長女かほる夫婦だけになり、住井は虚脱感に包まれた。この年の10月、犬田卯と住井すゑ共著『愛といのちと(副題・はだしの夫婦愛三十六年)』が大日本雄弁会講談社から刊行となった。

翌年の昭和33年(1958年)には、犬田卯が書き残した原稿『日本農民文学史』が農山漁村文化協会から発行された。

『日本農民文学史』が刊行されるまでには次のような紆余曲折があった。

昭和30年(1955年)夏、詩集『野良に叫ぶ』の詩人で農民運動家の渋谷定輔が、水戸まで来たついでだと言つて、牛久沼のほとりの犬田家を訪ねて来た。

渋谷は、一時期、犬田と共に雑誌『農民』の編集に携わったこともあった。二人は、戦前の農民運動の困難な時代を懐かしく語り合い、現代の低調な農民運動に憤慨し、最後には自ちよう気味になつてしまった。

話の中で、犬田は自著『日本農民文学史』と翻訳物の『フランス革命(※)』だけは、何としても活字にしておきたいと話した。

それに対して、渋谷が『日本農民文学史』の刊行に尽力すること、を約束して犬田家を後にした。そのときの夫のうれしそうな顔

が、住井には忘れられない。

渋谷は『日本農民文学史』の原稿用紙の束をふろしきに包んで、次々に出版社と交渉したが、はかばかしくなく、犬田が『出版された日本農民文学史』を生前に手にすることはできなかった。

それは、正確を期すためにあまりにも引用文献が多く、専門家にはありがたいが、とても一般読者向けとは言い難いものであったからだ。

それが、昭和33年になると渋谷から、小田切秀雄法政大学教授の協力により農山漁村文化協会より発行できるという便りが届いた。それは、小田切によって引用文献が取捨選択された上に、巻末には、彼と南雲道雄の共同執筆による『日本近代農民文学史年表(作品一覧表)』が付され、220ページほどに整理されたからだった。

『日本農民文学史』は、固定した歴史観や政治姿勢にとらわれず、地味ながら日本の農民文学運動の必要性と存在理由が

勃興期の大正末期から昭和初期にかけて詳細に記述されていて、日本農民文学史の研究には欠かせない労作である。

『日本農民文学史』を刊行できて、住井すゑのほほには、夫に対する責任を一つ果たせたという安ど感でほほ笑みが浮かんだ。

一方、この年、昭和33年には、住井が『農民』に連載した『カラカランダ』『生きていた男』『匙』に筆を加え、まとめた『向い風』も発売になった。『向い風』は、敗戦後の農村で吹き付ける向かい風に一人大地に足を踏み下ろし、どこまでも自分の意志で生き抜く女性を描いて好評であった。

※8月1日号で紹介したとおり、今年の6月昭和堂より刊行。



↑犬田卯著『日本農民文学史』

昭和33年に農山漁村文化協会より刊行。日本の農民文学に関する百科事典に相当する。『農民文学』について犬田と小林多喜二(『蟹工船』の著者)の対決・論争などが網羅されている。―犬田家所蔵。

話題

街にひろう

夏期巡回ラジオ体操

8月15日、「平成22年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が牛久運動公園多目的広場で開催され、早朝にもかかわらず、会場には3300人が集まりました。

池辺勝幸市長は「市は、今年3月にスポーツを通じて健康な心と体をつくり、友情の和を広げ、明るく豊かなまちをつくる「スポー



会場にはたくさんの参加者が集まりました

ッ健康都市宣言」をしました。それに合わせて、市民の皆さんからラジオ体操をぜひ牛久でもやろうという声が高まり、今日という日を迎えることができました。ラジオ体操をして一日を健やかに過ごしましょう」とあいさつ。

本番前には、体操指導講師の岡本美佳先生、ピアノ伴奏の名川太郎先生が紹介され、岡本先生のユーモアのある説明のもと、簡単な準備運動と歌の練習が行われ、参加者たちは本番もしつかりと元気に体操を行いました。

参加した市内在住の上村昌江さんは「久しぶりにみんなで運動ができて楽しかった」、高野仁慈さんは「ラジオ体操に参加できてうれしかった」と話していました。また、栃木県から市に里帰りをしていた参加者の吉田崇雄さんは「大勢の人が参加しましたね」と驚いていました。



準備運動をする参加者

筑波大学と協力協定調印



山田信博筑波大学長(写真右)と協定書を交わす池辺市長

7月28日、市と筑波大学は健康環境、まちづくりなどさまざまな分野で、連携・協力をするための協定書に調印しました。

池辺勝幸市長は、「従来の行政だけの発想や手法だけで対応するのではなく、世界レベルでの研究活動を行っている筑波大学の専門的な知識や技術などを活用し、魅力ある活力あふれるまちづくりを進めたい」とあいさつ。

今後は、市と同大学で連携推進委員会を立ち上げて意見交換などを行い、さまざまな分野で共同研究を行い、事業などに反映させていく予定です。

青少年団が来市

7月10日、姉妹都市カナダ・ホワイトホース市から青少年団15人（うち成人団長2人）が来市しました。12日には市長に面会した後、牛久大仏を訪問し、市民から寄付されたゆかたを着て、河童ばやしの踊りや茶道など、日本文化に触れました。

一行は19日まで市内の家庭にホームステイし、ありのままの日本の生活を体験するとともに、牛久三中・県立牛久栄進高校の訪問や、日光東照宮、浅草、東京タワー、東京ディズニーシーなどを見学し、たくさんの思い出とともに帰国しました。



さよならパーティーでの様子

暑さに負けない熱いライブ



高校生バンドによる熱い演奏

8月8日、市中央生涯学習センター文化ホールで「Fresh Live Fes 2010」が開催されました。昨年から始まったこのイベントも今回で第2回目。今回は市内外から13バンドが出演しました。

出演者の若者たちが、自ら企画・運営、当日の司会も出演者により行われた手作りのライブ。当日、会場には夏休み中ということもあり、多くの若者たちが応援に駆け付けました。

出演者の中には、1カ月前にドラムを始めた人や、高校に入ってから始めたバンドなどが集合。出演者と観客は、ステージで繰り広げられる熱い演奏を十分に楽しめました。

泳げるようになったよ

7月26日から30日と8月2日から6日まで、各5日間の合計2回、牛久運動公園プールで小学生計121人が参加し、「泳ぎの苦手な小学生のための水泳教室」が開催されました。この教室は、大変好評につき、昨年から2回開催されています。

参加する前は、顔を水につけることもできなかった子どもたちも、一生懸命に練習をしました。

専門のコーチに泳ぎを優しく楽しく教えてもらった子どもたちは、見る見るうちに上達していました。



コーチに教わって、泳ぐコツをつかんだよ

水難防止看板を設置

7月16日、牛久地区防犯協会、牛久地区少年指導委員、牛久市防犯連絡員協議会、ひたち野地区防犯パトロール隊は、夏季の水難事故防止活動の一環として、ひたち野西近隣公園調整池に水難防止看板を合同で設置。調整池の周囲に全部で4基の看板を建てました。(左写真)



みんなで平和を願って

7月22日、牛久市中学生平和使節派遣事業で広島市に派遣される中学生25人が参加して結団式が行われました。平成17年度から始まったこの事業も今回で6回目。

生徒たちは結団式の後、3日間被爆地広島を訪れ、平和の尊さと戦争の悲惨さを肌で感じてきました。



決意の言葉を述べる宮本楓さん

7月17日、ひたち野うしく小学校で、中根・ひたち野うしく小学校の児童と家族合わせて250人を越える参加者が流しそうめん、ヨーヨーすくいなどを楽しみました(右写真)。朝7時から孟宗竹を切り出し、そうめん台を作成。お母さんや子どもたちもヨーヨー作りに一生懸命でした。皆さん、おやじの料理おいしかったかな。



おやじの会で流しそうめん

みんな踊ったね！ みんな楽しんだね！ 第29回うしくかっぱ祭り

7月31日、8月1日の2日間、恒例の真夏の一大イベント「うしくかっぱ祭り」が花水木通りで開催されました。

2日間とも晴天に恵まれ、会場周辺は、さまざまなイベントに参加する人たちが大にぎわい。また、歩行者天国となった花水木通りでは、市内小学校の演奏パレードを皮切りに、「よさこい鳴子踊り」や「子供みこし」などが催されました。今年は新たな試みとして「うしくハッピー音頭パレード」も行われました。

メインイベントの「河童ばやし踊りパレード」のコンテストでは、初日の事業所・団体の部で牛久第二中学校が9連覇という偉業を達成。また、2日目の行政区の部では、東みどり野が息の合った踊りを披露して見事優勝しました。



9年連続優勝の牛久第二中学校



行政区の部優勝の東みどり野



毎年恒例の「よさこい鳴子踊り」



大人気の「遊覧ボンネットバス」

ごあいさつ

「第29回うしくかっぱ祭り」開催にあたりましては、皆様方の深いご理解と多大なるご尽力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。今年も天候に恵まれ、2日間とも大勢の来場者を迎え、無事に終了することができました。これもひとえに、会場周辺の皆様や、各関係機関の皆様のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

うしくかっぱ祭り実行委員会では、今後さらなる発展を目指し、創意工夫しながら、盛大に開催していきたいと考えておりますので、皆様のなお一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。お礼のあいさつとさせていただきます。

第29回うしくかっぱ祭り実行委員会

会長 柿沼 忠

河童ばやし踊りパレードコンテスト入賞団体

	7月31日(土) 各事業所・団体	8月1日(日) 各行政区
優 勝	牛久第二中学校	東みどり野
準優勝	向台小学校	新地
第3位	医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院	かわはら台
特 別 賞	団結賞 (株)関電工人材育成センター	緑ヶ丘
	牛久市商工会女性部・牛久市青色申告会女性部	小坂
	常陸太田市	神谷二区
	触れ合い賞 牛久市民生委員・児童委員協議会連合会	第8岡見
	ハッスル賞 牛久第三中学校	つつじが丘
	ハッピー賞 (株)長寿館	第2つつじが丘
	はりきり賞 下根中学校	田宮

体力テストの結果を発表します！ (牛久市スポーツ少年団)

5月16日、牛久運動公園体育館で牛久市スポーツ少年団フェスティバルが開催され、その中で「体力テスト」として5分間走や立幅とびなど5種目のテストを行いました。参加した374人の団員平均は全国平均をすべての種目で上回るという好結果でした。ここでは、その結果、見事1級になった皆さんをご紹介します。

【刈谷イーグルス】野口なずな【奥野ライナーズ】佐久間光祐【Hokulea】佐野杏奈、諸橋花美【向台ミニバス】新井蒼生、荒川仁美、橘内彩由美【おくのバレー】山本香奈【ワイルドキャッツ】浅野莉羽【中根FC】石原和真、栗原健汰【岡田ミニバス】河島朱里、星川七海、小川紅華【牛久ミニバス】小林零生、成塚真世、庄司航太郎、佐野茜音、竹上嘉乃、飯島佳奈、塚本夏望 (敬称略)

種目	全国平均 (2009年度)	今回の市平均
立幅とび	147.17cm	149.20cm
上体起こし	16.54cm	18.32cm
腕立て伏せ	20.51回	26.01回
時間往復走(15秒)	36.23m	37.77m
5分間走	961.02m	1028.23m

備品の拡充でコミュニティ活動を推進

かわはら台行政区(杉村了区長)と柏田台行政区(小島日出也区長)では、(財)自治総合センターからコミュニティ助成事業の助成金250万円を受けて、テント、祭り用はんでん、浴衣、会議用テーブル、いすなどを購入しました。同センターは、全国宝くじの売上金の一部より地域のコミュニティ活動とその健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報のために助成事業を実施しています。この助成事業により、行政区で活発なコミュニティ活動が展開されています。



助成金で購入されたスライドや卓球台などは行政区で活用されています



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

ちょっと
休憩
ぶれいく

皆さんのお便りから

短歌・俳句・山柳コーナー

山あいの木苺熟れて夏がくる

久野町 酒井さん

盆踊り太鼓の音にさそわれて

さくら台 月田さん

櫓あり祭の用意港町

栄町 増田さん

山道ですれちがう笑顔夏の朝

南 村山さん

東京湾未来をかざす海はたる

上柏田 鈴木さん

膝小僧破れしジーパン青嵐

神谷 井上さん

麦秋や空にグライダー飛ぶ夕暮れ

田宮 岡村さん

眉剃つてどこか貧弱若い子達

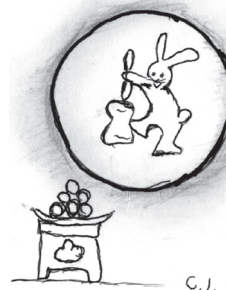
茶髪・細眉街「闊歩」する

岡見町 根本良子さん

毎日の散水もお花に罪は無いけれど

腰の痛みで忘れがち

岡見町 別府さん



南・犬塚さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。投稿の際は、電話番号の記入もお願いします。



乳幼児マル福の対象が小学3年生まで拡大されます

平成22年10月から、乳幼児マル福の対象が未就学児から小学3年生まで拡大されます。

これは県の制度改正に伴うもので、未就学児と同様に県の所得制限額を超える対象者については、市の制度で助成を行います。新たに対象となる小学1年生から3年生の方には、9月上旬に通知を送付します。

※10月1日から茨城県内での受診の際は、医療機関へ保険証と共に、受給者証を提示していただくこととなります。保険適用分については、窓口負担が下記のマル福自己負担額のみとなります。

マル福自己負担額(医療機関ごと)
【外来】1日600円・月2回まで
【入院】1日300円・月3000円まで
【調剤薬局】自己負担なし

※ただし、県外の医療機関を受診の場合は、領収書をお持ちになり、市医療年金課での申請手続きが必要となります。
 問い合わせ 市医療年金課 ☎内線 1721・1722

フリーマーケット出店者募集!

イベント「みんなの広場 in クリーンセンター」でのフリーマーケット出店者を募集します。

日時 10月17日(日)午前10時～午後3時

場所 牛久クリーンセンター

定員 27区画(1区画4m×5・3m)※先着順。

参加費 無料

※調理加工品の販売は厳禁。農作物は可。

※市内外、個人、グループは問いません。

申し込み方法 住所、氏名、日中連絡ができる電話番号を記入の上、FAXまたはEメールでお



申し込みください。

申込締め切り日 9月30日(木)

申し込み・問い合わせ 牛久クリーンセンター ☎830・9333 FAX 830・9222

2 Eメール seiso@city.ushiku.jp

ibarakijp

第93回うしくゴッ都市フリーマーケット

日時 10月11日(月・祝)午前10時～午後3時

場所 市中央生涯学習センター駐車場

定員 約30区画※先着順で、定員になり次第締め切ります。

出店料 2000円

申し込み開始日 9月8日(水)～

※個人、グループ、プロ、アマチュアは問いません。

※初めてのの方も大歓迎。奮ってご参加ください。

申し込み・問い合わせ 市商工観光課 ☎内線 2551

光課 ☎内線 2551

小児慢性特定疾患について

平成22年10月1日から医療費助成制度(マル福)の対象年齢が拡大

されることに伴い、小児慢性特定疾患茨城県単独事業(黄色の受診券)の対象年齢が、小学校4年生(9歳の誕生日以降の最初の4月1日)～18歳未満(継続申請は20歳未満)の方が対象となり、小学校3年生までの方は対象外となります。なお、国の制度の対象者は従前どおりです。

問い合わせ 茨城県竜ヶ崎保健所

健康増進課小児慢性特定疾患 ☎

0297・62・2172 FAX

0297・64・2693

牛久市社会福祉協議会

嘱託職員、パートタイム職員募集

募集職種 ①地域福祉担当業務嘱託職員、②知的障害者デイサービス業務パートタイム職員、③通所介護業務嘱託職員

※各若干名。応募資格などの詳細については、お問い合わせください。

募集期間 9月1日(水)～15日(水)

面接試験日 9月22日(水)

問い合わせ 牛久市社会福祉協議会 ☎871・1295

会 ☎871・1295

お問い合わせ 牛久市社会福祉協議会 ☎871・1295

お問い合わせ 牛久市社会福祉協議会 ☎871・1295

おわび 広報うしく8月1日号28ページの「土砂などによる土地の埋め立て、盛土には許可が必要です」の面積要件に誤りがありました。おわびして訂正いたします。(誤): 4999㎡未満→(正): 5000㎡未満



市総合福祉センター改修工事のお知らせ

平成22年度の事業で、市総合福祉センターの浴室用温水ヒーターおよび空調設備などの工事を行います。工事期間中、一部の施設で利用が制限される場合があります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 市社会福祉課福祉業務室 ☎内線1771

牛久市身体障害者福祉協議会会員募集

身体に障害をお持ちの方、私たちと一緒に外出したり、スポーツをしたりしませんか。私たちの会では、県や地区のスポーツ大会に参加したり、研修旅行を行うなどの活動をしています。どのようなことをすればリハビリになるのかを一緒に考えていきましょう。

問い合わせ 今泉 ☎872・1157、池田 ☎871・6620

牛久市視覚障害者福祉協会会員募集

私たちは、会員数9人の小グループですが、ガイドヘルパーや朗読ボランティアの皆さんの協力

をいただきながら、一年を通じてさまざまな活動を行っています。

昨年度は、春は水郷潮来で遊覧船に乗ってあやめ鑑賞を、夏は牛久市障害者連合会の皆さんとくっぴ祭りの踊りパレードを、秋は鉄道博物館の見学を、冬は盲導犬同伴者も参加してのそば打ちを楽しみました。また、障害者連合会のメンバーとして、行政区の防災訓練に参加するなど、積極的に地域の皆さんとの交流を図っています。

視覚障害者は、移送サービスやガイドヘルパーの支援を受けることができます。私たちと一緒に地域の活動に参加してみませんか。

問い合わせ 櫻井 ☎874・6087

建築指導課からのお知らせ

県から市への開発許可等の事務権限移譲について

県では、市町村が自主的・自立的にまちづくりに取り組めるように、土地利用の許可などに関連する事務権限を包括的に移譲し、住民サービスの向上を図るため、平成14年度に「まちづくり特例市」制度を設けました。この制度により、

牛久市はまちづくり特例市の指定を受け、これまで県が行ってきた許可などの事務権限の一部受け入れをしていくことになりました。

今回は都市計画法に基づく開発許可などの事務について、平成22年10月1日より県から市へ権限が移譲されます。権限移譲される事務は左記のとおりです。

- ・開発行為の許可など(都市計画法)
- ・都市計画施設等の区域内の建築の許可(都市計画法)
- ・都市計画事業地内の建築等の許可(都市計画法)
- ・優良宅地の認定(租税特別措置法)

※各事務の内容の詳細については担当課までお問い合わせください。

問い合わせ 市建築指導課 ☎内線2561〜2562

竜ヶ崎・牛久都市計画に関する公聴会の開催

都市の将来像を示す都市計画区域マスタープランなどにかかわる都市計画の作成にあたり、住民の皆さんからご意見をいただくため、公聴会を下記のとおり開催します。なお、公述申出者がいない場合、公聴会は開催しません。

【公聴会】

日時 9月22日(水)午後1時
場所 茨城県竜ヶ崎工事事務所(龍ヶ崎市馴柴町35)

内容 「都市計画区域マスタープランの決定」、「区域区分の変更(牛久市奥原町地区)」、「用途地域の変更」

公述申し出の方法 前記都市計画の内容に対して意見を述べることを希望される方は、公述申出期間中に公述申出書を提出してください。

公述申出書の提出期間 9月6日(月)〜15日(水)

公述申出書の提出先 〒310・8555水戸市笠原町978・6茨城県知事橋本昌(茨城県土木部都市計画課扱い)あて

公述人の決定 公述申出者が多数の場合、意見内容を考慮の上、代表者を選考させていただきます。

都市計画原案の閲覧場所および問い合わせ 茨城県土木部都市局都市計画課 ☎029・301・4592、市都市計画課 ☎内線2521





稀勢の里応援団

イベント開催!

9月12日(日)から始まる「大相撲9月場所」での稀勢の里関の勝数を予想



してご応募ください。的中した方には、稀勢の里応援団加盟店から賞品をプレゼントします(当選者多数の場合は抽選とさせていただきます)。なお、賞品の発送もついで、当選の発表に代えさせていただきます。皆さん奮ってご応募ください。

応募方法 場所中、稀勢の里応援団のぼりの立っている応援団加盟店にある応募用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、予想した勝数を記入の上、お買い物レシートを添付してご応募ください。

※1人1通の応募とさせていただきます。
応募締め切り日 9月20日(月・祝)当日消印有効

問い合わせ 牛久市観光協会 ☎874・5554

秋 巡業 大相撲土浦場所

日時 10月15日(金)午前8時開

場々午後3時終了予定
場所 霞ヶ浦文化体育会館

入場料 1階タマリ席1万3000円、1階マス席S(4人席)3万6000円、1階イス席S8000円、2階イス席A6000円、2階イス席B3000円

申し込み方法 予約申込書をFAX、郵送または直接持参してお申し込みください。なお、官製はがきでお申し込みの場合は、氏名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、席種と枚数をはがき裏面に記入の上、郵送してください。※予約申込書は市民活動課、市中央生涯学習センター(第2・第4月曜日は除く)、牛久運動公園体育館(月曜日は除く)窓口においてあります。

申し込み・問い合わせ 稀勢の里郷土後援会事務局(〒300・1292牛久市中央3・15・1市民活動課内) ☎内線1634 FAX 873・2512

市 内保育園の子育て支援

★ペンギンクラブ(つばめ保育園)

お子さんと一緒にご参加ください!

日程 9月9日(木)午前10時

「写真立てを作ろう!」…いろいろな材料を使って、オリジナルの写真立て製作を楽しみましょう。

参加費 1回500円(会員制)

申し込み・問い合わせ つばめ保育園(遠山町764・1) ☎871・5740

★ピヨピヨひろば(つつじが丘ふたばランド保育園)

親子で一緒に遊びましょう。

日程 9月8日(水)「しゃぼんだまであそぼう」、9月15日(水)

「たまご先生とふれあいあそび」、9月22日(水)「牛乳パックでぼんぼんボールをつくろう」

※各日午前10時から30分程度の活動となります。開始時間までに保育園にお越しください。

場所 つつじが丘ふたばランド保育園つき組

【保育園開放日】

利用時間 月々金曜日午前9時～午後1時、午後3時～4時

※園開放日はどなたでもご利用できます。問い合わせ つつじが丘ふたばランド保育園(田宮町199・1)

☎871・6928

紡ぎの輪「クリスマス子どもスタッフ大募集」

子どもスタッフ大募集

牛久子育てネットワーク紡ぎの輪では、12月5日(日)に紡ぎの輪「クリスマス会」を開催します。プログラムや飾り付けを考えたり、当日の司会進行、楽器演奏、劇、工作、お店屋さんなどに参加してくれる小学生以上の子どもスタッフを大募集します。

日時 12月5日(日)午後1時～4時
場所 リフレプラザ(ひたち野りフレ2階)

第1回スタッフ会議 9月25日(土)午前10時から、リフレプラザで行う予定です。

主催 牛久子育てネットワーク紡ぎの輪

後援 牛久市、牛久市教育委員会、牛久市社会福祉協議会

申し込み・問い合わせ 牛久子育てネットワーク紡ぎの輪(小野)

☎・FAX 874・1045 ☎090・6945・7144

Eメール nihomama@zf7.so-net.ne.jp



いばらき子育てネット ワーク・交流セミナー

財団法人こども未来財団委託事業・子育て支援者向け研修事業

日時 9月26日(日)午前10時～午後3時

場所 市民ホールやたべ(つくば市谷田部4711番地)

内容 県内子育て支援活動の事例発表、子育て当事者のトークリレー、情報交換会

対象 県内の子育て支援拠点事業運営スタッフ、子育て支援活動者、そのほか子育て支援に関心のある人

定員 80人

参加費 無料

※無料託児あり(1歳～)。

申し込み方法 9月10日(金)までに電話・FAXまたはホームページの専用フォームからお申し込みください。要予約。

主催 NPO法人ままとーん、財団法人こども未来財団

後援 茨城県、つくば市

申し込み・問い合わせ NPO法人ままとーん ☎・FAX 838・5080 ホームページ <http://mamatone.org>

すてきな予感!「ふれあいパーティー」開催

牛久市ネットワーカー連絡協議会では、いばらき出会いサポートセンターの協力のもと、「ふれあいパーティー」を実施します。すてきな出会いを探してみませんか!

日時 11月13日(土)午後1時30分～3時30分(午後1時～受け付け)

場所 ラ・テラス・ドウ・オエノン(中央3・20・1シャトーカミヤ内)

対象 男性・女性とも年齢フリー(独身者)

募集人数 男女各35人

※予定人数を超えた場合、抽選となります。

参加費 男性5000円、女性3000円

※11月10日(水)からキャンセル料(全額)が発生します。

申し込み方法 市市民活動課まで、電話でお申し込みください。

申込締め切り日 10月25日(月)

主催 牛久市ネットワーカー連絡協議会

協力 いばらき出会いサポートセンター

申し込み・問い合わせ 市市民活動課 ☎内線1631

出会いパーティーのご案内

日時 9月18日(土)午後2時～5時(受付午後1時～)

場所 市中央生涯学習センター大講堂

対象 45歳までの男女の方

参加費 男性3000円、女性1000円

※当日会場でいただきます。

主催 NPO法人ベル・サポート共催 いばらき出会いサポートセンター

後援 いばらきマリッジサポート

申し込み・問い合わせ NPO法人ベル・サポート ☎0280・87・7085(受付時間午前9時～午後5時※月曜日休業。祝日は火曜日) ホームページ <http://www.bell-support.net/>

専門家による「こまりん」と無料相談会

弁護士、司法書士、行政書士、税理士、公認会計士、社会保険労務士、土地家屋調査士、不動産鑑定士が無料相談に応じます。

法律や行政、税務、会計、労働・社会保険、不動産についてご相談のある方はお気軽にご来場ください

い。※事前予約は不可。

日時 9月12日(日)午前9時30分～午後3時(午後2時30分受け付け終了)

場所 水戸市民会館103号会議室(水戸市中央1・4・1) ☎29・224・7521

参加費 無料※当日受け付け順。問い合わせ 日本公認会計士協会東京会茨城県会事務局 ☎02・233・3212

第6回生活習慣病教室 慢性腎臓病(CKD)と腎臓の働きとその病気について

医師、各部門スタッフがあなたの疑問にお答えします。健康診断で尿検査に異常があった方、そのほか興味のある方は、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

日時 9月10日(金)午後2時30分～(約1時間)

場所 牛久愛和総合病院B館2階大ホール

講師 中村医師(腎臓内科部長)

参加費 無料

問い合わせ 牛久愛和総合病院総務課 ☎873・3111(代表)





初心者向け高齢者パソコン教室受講生募集



(社)牛久市シルバー人材センターでは、パソコンに興味や関心があり、意欲はあるけれども、なかなか始めることができないといった全く初心者の方を対象に、高齢者パソコン教室を開講します。

この教室は、電源の入れ方から始め、キーボードの打ち方やマウスの使い方など、基礎の基礎から初心者でも分かるようにゆつくりと丁寧にお教えします。

日程 【Aコース】11月1日～12月2日の毎週月・木曜日午前10時～正午、【Bコース】11月1日～12月2日の毎週月・木曜日午後1時～3時、【Cコース】11月5日～12月8日の毎週水・金曜日午前10時～正午、【Dコース】11月5日～12月8日の毎週水・金曜日午後1時～3時

場所 市総合福祉センター

内容 パソコンの基本的操作の仕方、Eメール、インターネット、はがき作成(年賀状など)を予定

※「Windows Vista」

で行います。また、入力は「ローマ字」入力方式で行います。

対象 市内に在住の60歳以上の方(初めて受講の方を優先します)

定員 各コース5人※応募者多数の場合は抽選となります。(9月30日(木)公開抽選を実施)

参加費 2000円(テキスト代含む)

申し込み方法 往復はがきの往信用に参加を希望する方の氏名、年齢、電話番号とA～Dの中からご希望のコースを第2希望まで記入し、返信用に送り先を明記の上、「〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センターパソコン教室係」までお送りください。なお、複数枚のお申し込みはご遠慮願います。※結果は皆さんに10月初旬ごろ、返信はがきでお知らせします。

申込締め切り日 9月27日(月)必着

問い合わせ (社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・

1468 FAX 871・0800

第20回なすびの花の会「幽玄へのいざない」

薩摩琵琶の世界

日時 9月26日(日)午後2時開演

(開場午後1時30分)

場所 エスカード生涯学習センター多目的ホール(エスカード牛久4階)

内容 坂田美子(琵琶)、坂田梁山(尺八)、稲葉美和(箏)による「祇園精舎」ほか

入場料 2000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※イズミヤの駐車場はすべて有料です。

主催 なすびの花の会

後援 牛久市文化協会、牛久市交通安全全母の会

問い合わせ 酒井 ☎873・7796、田島 ☎872・022

1、加藤 ☎876・2726、永井 ☎873・9809、本庄 ☎876・3532、林 ☎873・1378、田上 ☎0297・57・1027

平成23年度茨城県立農業大学校学生募集

専修学校であり、大学への編入

学の受験資格が得られます。

県立農業大学校では、高校など卒業生(もしくは見込者)を対象に

農業部(農学科40人、畜産学科10人)、園芸部(園芸学科30人)の学生を募集します。1年生は全寮制で、2年生は希望入寮制となります。

また、農業大学校卒業生、短期大学などの卒業生(もしくは見込者)を対象として、研究科(作物・園芸・畜産の専攻コース)10人を募集します。

入学願書の受付期間 【推薦入学】(各学科)10月4日～19日、【一般入学・前期】(各学科)12月15日～平成23年1月14日、【一般入学・後期】(各学科)平成23年2月7日～25日、【研究科】10月4日～19日

入学試験日 【推薦入学】(各学科)10月29日、【一般入学・前期】(各学科)平成23年2月1日、【一般入学・後期】(各学科)平成23年3月4日、【研究科】10月29日

問い合わせ 県立農業大学校 ☎029・292・0010 FAX 029・292・0903

ホームページ <http://www.ibanodai.ac.jp/>

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800

〒300-1214牛久市文化町859-3牛久市総合福祉センター内(社)牛久市シルバー人材センター事務局 ☎871・1468 FAX 871・0800



巨木探訪会

「市民の木」をはじめとする市内の巨木と、地域にまつわる歴史や自然を訪ねます。歩きやすい服装でご参加ください。

日時 10月23日(土)午前8時30分
出発、午後0時30分帰着予定※
少雨決行。

集合場所 牛久市役所

探訪先 牛久地区・岡田地区を予定(バスで移動します)

定員 市内に在住の方50人

参加費 無料

※NPO法人うしく里山の会、巨木リサーチ2が案内します。

申し込み方法 はがきに参加を希望される皆さんの名前、住所、

電話番号を記入の上、市緑化推進課あてに郵送ください

申込締め切り日 9月24日(金)必着

※申し込み多数の場合は、抽選となります。

申し込み・問い合わせ 市緑化推進課 ☎内線1512

特別展示「鳴く虫展」

開催期間 9月5日(日)午前9時～午後4時45分まで
場所 牛久自然観察の森ネイ

チャーターセンター

内容 美しい音色を奏でる虫たちが大集合します。鳴き声を観賞したり、生態を観察したりしてみませんか。

【スズムシ無料配布】9月5日(日)

午前9時～、ネイチャーセンター前で先着100人に、スズムシ(雄・雌セット、簡易ケース付き)をプレゼント。

【マツムシ育て方講座】9月5日

(日)午前10時～11時

※電話で受け付け中です。

※定員30人。参加費無料。

主催 牛久自然観察の森

共催 日本鳴く虫保存会茨城支部

申し込み・問い合わせ 牛久自然観察の森 ☎874・6600

筑波山アカデミー参加者募集

筑波山の自然を学び、体験し、将来のボランティアリーダーとしての人材育成を目的として筑波山アカデミーが開催されます。

日程 【第1回】9月9日(木)筑

波山神社参集殿「筑波山の歴史と保全」、「筑波山を歩く」、「第2回」9月22日(水)御幸ヶ原無料休憩所「筑波山の昆虫」、「第3

【回】10月21日(木)御幸ヶ原無料休憩所「筑波山の植物」

※各回とも午前10時～午後3時。

定員 30人※定員になり次第締め切ります。

主催 茨城県

申し込み・問い合わせ 県環境政策課 ☎029・301・2946

植物観察会

うしく里山の会(里山自然観察隊プロジェクト)では、定期的に植物観察会を行っています。今回は、「湿地の植物を見る」というテーマで牛久自然観察の森近辺で「湿地の植物」を観察します。野草や植物に関心のある方のご参加をお待ちしています。

日時 9月11日(土)午前9時～午後0時30分

集合場所 牛久自然観察の森駐車場(結束町)

参加費 200円

※歩ける服装でお越しください。

飲み水などは各自持参。お持ち

の方は図鑑やルーペも。

申し込み・問い合わせ NPO法人うしく里山の会(平塚) ☎87

3・6426

団塊世代参加者募集のNPO法人月曜クラブ

日時 9月18日(土)午後2時～5時
場所 市中央生涯学習センター中講座室(2階)

内容 牛久探訪(新発見の市内巡行ツアー企画づくり)、交流サロン(同世代間の親ばくを深めるコミュニケーションサロン)、健康セミナー(健康維持を目的とした呼吸法体操)、匠BANK(培った経験と知識を活用したアドバイザー・ボランティア活動)

対象 市内に在住の60歳～69歳までの男女

申し込み・問い合わせ NPO法人月曜クラブ ☎874・876

6(月)土曜日午後1時～7時

「広報うしく」は、毎月1日号(行政区配布)と15日号(新聞折り込み)の月2回発行しています。市ホームページでもすべての内容を掲載しています。また、市内の各公共施設、金融機関、コンビニエンスストア(一部を除く)などに用意していますので、どうぞご利用ください。





第3回うしくフラワーコンテスト



展示期間 10月13日

(水) 20日(水) 午前9時～午後5時

展示場所 市中央生

涯学習センター駐車場わき芝生地

募集部門 【ハンギングバスケット部門(壁掛けタイプ)】：募集

点数100点、【コンテナガー

デン部門】：募集点数50点

募集期間 9月10日(金)～10月

5日(火)

主催 うしく花と緑の会、うしく

フラワーコンテスト実行委員会

後援 牛久市、牛久市教育委員会

記念講演会

日時 10月13日(水) 正午～

場所 甲子亭(田宮町49)

講師 斎藤正博氏(全日本蘭協会

理事長、つくば洋蘭会会長、世

界らん展日本大賞受賞2回)

参加費 3000円(食事代)

※10月13日(水)～16日(土)まで

「らん展示会」が甲子亭で開催さ

れます。

申し込み・問い合わせ 神戸 ☎8

2010牛久シティマラソンを走るための練習会

来月1月10日(月・祝)に開催さ

れる「牛久シティマラソン」に参加

してみませんか？走る事に自信の

ある方も初めての方も、それぞ

の走力、目的に応じた練習をし

す。シティマラソンへの参加の判

断は自由です。いつからでも、何

回でも参加可能です。個人はもち

ろん、ご家族、ご友人との参加も

お待ちしております。

開催日 9月5日(日)・19日(日)、

10月3日(日)・17日(日)、11月

7日(日)・21日(日)、12月5日

(日)・26日(日)の全8回。

集合時間 午前8時30分

集合場所 牛久運動公園プール前

参加費 無料

※当日お申し込みください。

主催 牛久走友会、牛久市体育協会

問い合わせ 金野 ☎873・8604

クロッケー教室

「クロッケー」とは何？フランス

生まれの知力と体力の競技です。

興味のある方、始めてみたい方、

体験教室を実施します。市内に在

住の方であれば、老若男女、年齢

を問いません。参加費は無料、用

具は準備していますので、動きや

すい服装と靴でお越しくください。

9月8日には連盟主催の秋の大

会を開催しますので、応援歓迎し

ます。

日時 9月7日(火) 午前10時～正

午※雨天中止。

場所 牛久運動公園多目的広場

主催 牛久市クロッケー連盟

申し込み・問い合わせ 市社会

体育課(牛久運動公園内) ☎87

3・2486

楽しいウォーキング教室

メタボ・生活習慣病の予防や改

善に最適！この秋から始めてみま

せんか？専門の指導者と一緒に歩

き、健康の喜びを知り、一生歩け

る体を保持しましょう。

日時 9月26日(日) 午前9時～正午

※当日受け付け。小雨決行。

場所 栄町運動広場

内容 正しい歩き方、靴の履き方

など学んだ後、約4kmのウォー

キング(ヘルスロード)

対象 5歳～80歳

参加費 1000円(テキスト、保

除代)

持ち物 汗ふきタオルと飲み物

主催 牛久ウォーキングクラブ

問い合わせ 古宇田 ☎873・0

116

太極拳体験講座

日時 9月10日(金)・17日(金) 午

後1時30分～午後3時30分

※いずれか1回の参加も可能。

場所 三日月橋生涯学習センター

和室(2階)

※運動のできる服装でお越しくだ

さい。(上履き不要)

講師 森本千枝子(NPO法人日

本健康太極拳協会(楊名時太極

拳)

対象 どなたでも可。

参加費 無料

主催・主管 牛久市体育協会・う

しく太極拳の会

申し込み・問い合わせ 牛久市体

育協会事務局 ☎873・248

6、北爪 ☎872・5646

介護認定申請、介護相談は

市高齢福祉課窓口へ

問い合わせ 市高齢福祉課

☎内線1751～1755



食物アレルギーと学校給食について

情報交換の集い

子どもが食物アレルギーで食べられないものがあるとき、学校給食ではどのようにしていますか？卒業した方も、これからで不安な方も、関心のある方、ぜひお話ししましょう。

日時 9月22日(水)午前10時～正午

場所 市中央生涯学習センター会議室(2階)

参加費 1000円(資料代)

問い合わせ はっぴいらんちの会(下村) ☎872・3801

おいしいの秘密・大人の食育講座

食欲の秋に入りました。「おいしいのはいいんだけど、体重が…」と心配になります。ちよつとした方法で、味の濃いおいしい野菜を食べることが出来ます。たくさんの野菜を食べ、ミネラルを取り込み、腸内環境を整え、太らない食生活を送ることを学びましょう。

日時 9月17日(金)午前10時～正午

場所 生活クラブ生協牛久セン

ター2階調理室(猪子町992・676)

定員 10人※先着順。

参加費 500円

持参する物 エプロン、三角きん、手ふき、筆記用具

申し込み方法 9月6日(月)午後7時～9時に電話でお申し込みください。

主催 生活クラブ生協牛久支部

申し込み・問い合わせ 横山 ☎874・1430

第24回牛久市書道展作品募集

日程 11月10日(水)～14日(日)

場所 市中央生涯学習センター多目的ホール

対象 市内に在住・在勤の高校生以上の方

作品寸法 ①全紙以下、縦136cm、横72cm以内②額装で縦36cm、横136cm以内(ただし色紙は不可)

出品作品 1人1点(表装したもので未発表作品に限る)※出品者全員の作品を掲示します。

参加費 2000円

申し込み方法 申込用紙と出品票を牛久市書道連盟事務局(〒3

00・1232牛久市上柏田4・3・12)に、はがきまたはFAXで請求してください。

申込期間 10月1日(金)～16日(土)

問い合わせ 牛久市書道連盟事務局 ☎・FAX 873・1475

第10回写友「河童」写真展

写友「河童」発足10周年を迎え、「プリントサービス」や「お気に入りの展示作品またはご自身の作品(データ)をプリントして贈呈」、「写真談話コーナー」などを企画してお待ちしています。

日時 9月2日(木)～8日(水)午前9時30分～午後5時(初日は午後1時から。最終日は午後4時まで)

場所 市中央生涯学習センター展示ホール(2階)

入場料 無料

問い合わせ 高橋 ☎874・4627

音楽の小径

いろいろな歌を歌ったり、お話ししたり、発表したりして、楽しい

時を過ごしましょう。
日時 9月4日(土)午前10時30分～

場所 エスカード生涯学習センター多目的ホール(エスカード牛久4階)

会費 500円

問い合わせ 白井 ☎874・7390

茨城いのちの電話開局25周年記念コンサート

「響きあういのちのちのち明日に絆ぐ」

日時 9月19日(日)午後1時開場午後2時開演、終演午後4時予定

場所 ノバホール(つくば市)

出演者 神津善行、神津カンナ、高橋薫子、三船優子

入場料 2000円(全席自由)

チケット取り扱い 茨城いのちの電話事務局 ☎852・8505、ノバホール ☎852・5881、カピオ ☎851・2886

問い合わせ 社会福祉法人茨城いのちの電話事務局 ☎852・8505(月～金午前9時～午後5時) FAX 852・8355(24時間)



2010.7.完了地デジ化

悪質商法にご注意!テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。地デジに関して不明な点があれば、お問い合わせください。
問い合わせ 地上デジタルコールセンター ☎0570-07-0101



福祉の就職総合フェア 2010

福祉職場への就職希望者(求職者)を対象に、就職相談や面談、そのほか求人情報の提供などを行います。

日時 9月11日(土)午後1時～3時30分(受け付けは午後0時30分～3時)

場所 県県南生涯学習センター・ウララビル5階(土浦市大和町9-1)

問い合わせ (福)茨城県社会福祉協議会茨城県福祉人材センター
☎029・244・4544 F
AX 029・244・4543

チャリティダンスパーティー

日時 9月4日(土)午後5時30分～8時30分

場所 牛久運動公園体育館メインアリーナ

参加費 1000円(飲み物付き)
主催 牛久市体育協会レクリエーション協会

問い合わせ 牛久市体育協会事務局(牛久運動公園体育館内) ☎873・2486

楽しいダンスパーティー

みんなで楽しく楽しく踊ろう!

どこかで聞いた音楽で、簡単な楽しい踊りダンスを、皆さんとともに親しく交流の輪を広げ、楽しいという特質を生かし、交流を中心として、参加した喜びを味わえるパーティーとします。

日時 9月26日(日)午後1時30分～3時30分

場所 三日月橋生涯学習センター定員 100人

参加費 1000円※ダンスシューズをご持参ください。(靴のかかとのカバーは必ずしてください)

★牛久市民吹奏楽団による生バンド演奏

【テープ併用】午後1時30分～2時、午後2時30分～3時

【生演奏】午後2時～2時30分、午後3時～3時30分

主催 牛久地区婦人会
後援 牛久市教育委員会

問い合わせ 木ノ上 ☎873・1955

スカイクラブ

バレーボール大好き人間集まれ!

日時 毎週木・土曜日午後8時～

10時

場所 県立牛久高等学校体育館

対象 できれば市内に在住・在勤の女性の方

問い合わせ 大久保 ☎873・3772

歴史を語り合う会

日時 9月5日(日)午後2時～5時

場所 エスカード生涯学習センター第1講座室(エスカード牛久4階)

演題 「実説・坂本竜馬」

内容 歴史上の人物に対する評価は、評者によって多種多様に論じられ、時代によりその評価も変わってきます。しかし、

今、テレビなどで伝えられる坂本竜馬像には、歴史を無視したところがあります。そこで、先賢の残してくださった記録を精査し、綿密に検証して、竜馬の実像に迫ります。

講師 橋本隆氏
資料代 300円
主催 牛久史談会

問い合わせ 小林 ☎873・3299

住井すゑの贈りもの

地球のえくぼ牛久沼のほとりから、全世界の子どもへの贈りもの。住井すゑの絵本と童話、小説を公開して、朗読と読み聞かせ、紙芝居により次世代の子どもへ伝えま

す。

日程 毎月第2日曜日
場所 抱樸舎(城中町77)

参加費 無料

★絵本の読み聞かせと紙芝居
住井すゑとの絵本集(全5巻)、わたしの童話(紙芝居)

時間 午前11時～正午
対象 保育園児、幼稚園児、小学

1～2年生とその家族

★童話・少年少女小説の朗読と紙芝居
わたしの少年少女物語(全2巻)、住井すゑジュニア文学館(全6巻)、夜あけ朝あけ(小説と紙芝居)

時間 午後1時～2時
対象 小学生、中学生、高校生と

その家族
問い合わせ 諸橋 ☎・FAX 872・1476



森においでよ！

牛久自然観察の森 9月のイベント案内

★自然写真家 森本二太郎さんと森を歩こう！

11日(土) 午前10時～11時 (参加無料)

レイチェル・カーソンの著書「センス・オブ・ワンダー」(日本版) 写真担当の自然写真家、森本二太郎氏が、幼児とその親向けに自然をガイドします。

※1日(水) から電話で受け付け。(幼児とその保護者10組)

※当日ネイチャーセンター集合。

★自然写真家 森本二太郎さんと森を撮ろう！

12日(日) 午前10時～正午

※小学生向けのデジカメ講座。園内の自然を撮影し、レクチャー室で写真を印刷。撮影した写真のアドバイスも受けられます。

※小学生20人(保護者の参加も可能)。材料費500円。

※1日(水) から電話で受け付け。ネイチャーセンター集合。

★こども昆虫教室 「挑戦!バッタの大運動会」

12日(日) 午前10時～正午(参加無料)

※ネイチャーセンター横の原っぱ(バッタの原) 集合。

※小学校低学年向けの内容です。1日(水) から受け付け。

★バードウォッチング 協力:牛久とりの会

19日(日) 午前9時～11時(参加無料)

※当日受け付け。ネイチャーセンター前集合。先着30人。

★クラフト教室「竹ランタン作り」(参加無料)

20日(月・祝) 午前10時～正午 ※当日受け付け。

★お月見&竹ランタン お月見の夜のライトアップ

22日(水) 午後5時～7時30分(入場無料)

竹で作ったランタンをバッタの原の沿道に並べ、揺らめくロウソクの灯で秋の夜長を演出します。

※会場:正門からネイチャーセンターまでの園路(バッタの原)

※8日(水)～21日(火) 来園者の方々が作成した作品を展示します。

★野鳥大好き講座「クイズde野鳥観察」

23日(木・祝) 午前10時～正午(参加無料)

※鳥についてのクイズを解きながら行う野鳥観察。

※1日(水) から電話受け付け。先着30人。

※ネイチャーセンターレクチャー室集合。

開園時間:午前9時～午後4時45分 (入園無料)

9月の休園日:6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月) 臨時休園日:28日(火)、29日(水)

〒300-1212 牛久市結束町489-1 ☎ 874-6600 FAX 874-6812

Eメール kansatsu@city.ushiku.ibaraki.jp

ホームページ <http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/kansatsu/index.htm>

【その他のイベント案内】

★森でランチ 3日(金) 正午～午後1時

※参加費無料、当日受け付け。

※持ち物:お弁当、水筒。

★森のクラフト教室 4日(土) 午前10時～正午

※参加費無料、当日受け付け。

3

問い合わせ
茨城県南水道企業団
0297・66・513

給水加入金		
口径	現行	軽減期間
13ミリ	160,000円	155,000円
20ミリ	220,000円	215,000円
25ミリ	250,000円	245,000円

※新規申込者に対し加入金5,000円の軽減。

※加入金の減免は、平成22年10月1日から平成25年3月31日までに工事の申し込みがあったものに限ります。

※水道加入の申し込みは、茨城県南水道企業団指定給水装置工事事業者を通じて行ってください。

水道加入金の一部を軽減します
茨城県南水道企業団では、水道普及率の向上を目指し、平成22年10月1日から平成25年3月31日までに配水管から給水管取り出し工事の申し込み(新規申し込み)があったものに対し、加入金の軽減を実施します。

水道未加入者の皆さんへ

わが街の木

炎天に広がる無数の花々

サルスベリ(ミソハギ科)

中国原産の落葉小高木。樹皮は薄くはがれ落ち、木肌をすべすべに保ちます。その名はサルでさえも滑ってしまふという意味からきています。淡褐色と灰褐色のまだら模様の幹は、くねくねとよく曲がっています。夏に満開になる花は白・ピンク・赤・紅紫色などいろいろあり実に華やかです。梅雨明けから初秋までの長い間次々と咲き続け、百日紅(ひゃくじつこう)の別名があります。丸い実は晩秋に裂け、翼の付いた種子が風に舞います。庭木や公園、寺のほか、近年街路樹にも増えてきました。



【青空公園】

資料提供: NPO法人うしく里山の会(チーム街路樹20)

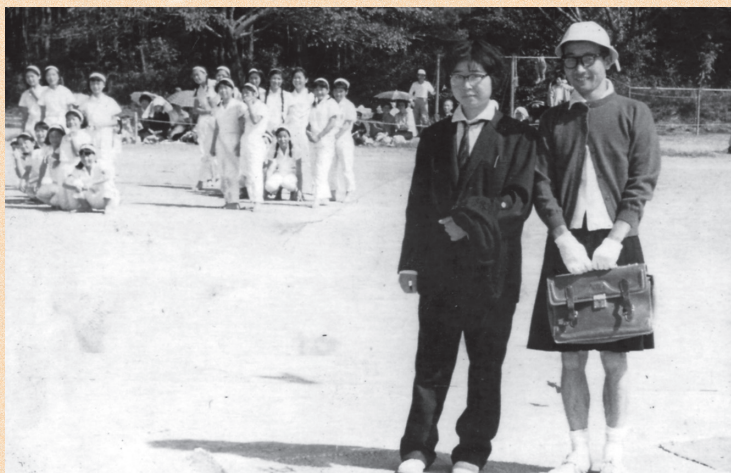
問い合わせ 市緑化推進課 ☎ 内線

1511



2011.7.完了
地デジ化

悪質商法にご注意! テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。地デジに関して不明な点があれば、お問い合わせください。
問い合わせ 地上デジタルコールセンター ☎0570-07-0101



この写真は、昭和37年に牛久町立第二中学校で行われた体育祭の様子を撮影したものです。前方の2人は仮装をしています。牛久町立第二中学校は昭和35年、奥野中学校から改称し、昭和61年6月1日市制施行により牛久市立第二中学校に改称されました。(久野町 日下部氏所蔵)

問い合わせ 市生涯学習課(かっぱの里生涯学習センター内) ☎871-2302

伝えたい 残したい 20世紀のうしく

「昔のうしく」の写真を
募集しています

皆さんのご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？

市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

※市のホームページの「牛久市の文化芸術」の中に掲載を開始しました。



かわいい幼稚園の お友だち



かわいい幼稚園のお友だちは、夏休みの登園日にサッカーの練習を行いました。この日は日差しが強かったので、木陰で休みながらボールを使った軽い運動とPK戦を行いました。

みんな、暑さに負けないくらい熱い戦いをしたね。

ほしぐみ、るりぐみ、ゆきぐみ



平成22年9月1日(1032)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1
☎029-873-2111 FAX029-873-2512

再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。